

五十二号国道平面図（一）（南部町～身延町）

位置図（１） S=1/50,000



1/50,000



工 事 名		R 7 中部横断道改良保全その 1 工事						
図 面 名		位 置 図（１）						
縮 尺		1:50,000		図面番号		94 の 1		
年 月 日		令和 8 年 1 月						
設計会社名		株式会社 ドーコン 株式会社 総合技術コンサルタント 三井共同建設コンサルタント株式会社						
所		副		課		専		担
長		所		長		門		当
事務所名		国土交通省 甲府河川国道事務所						

位置図（2） S=1/50,000

江尻窪処分場

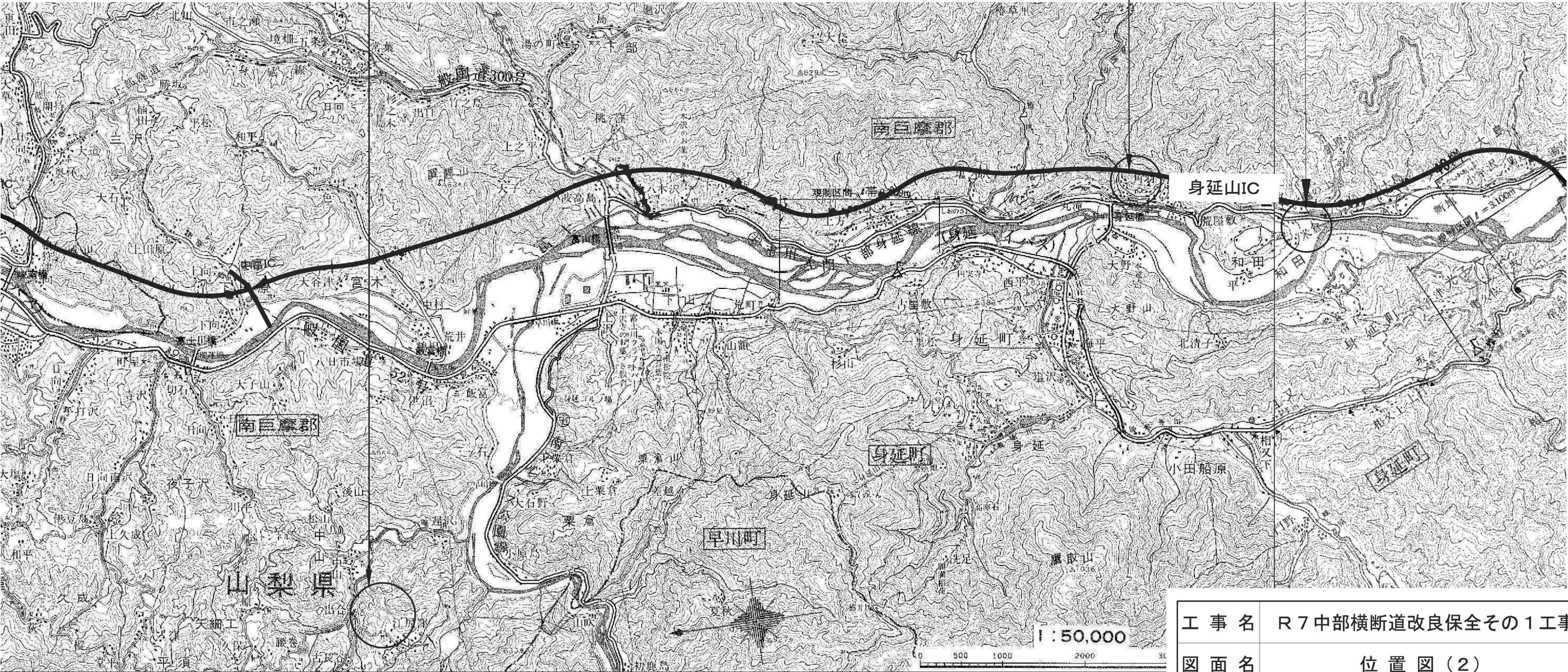
南巨摩郡身延町江尻窪地先

桑柄川橋高架下

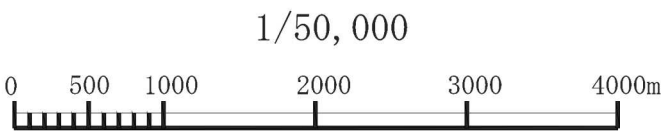
南巨摩郡身延町丸滝地先

和田地区機能補償道路

南巨摩郡身延町和田地先

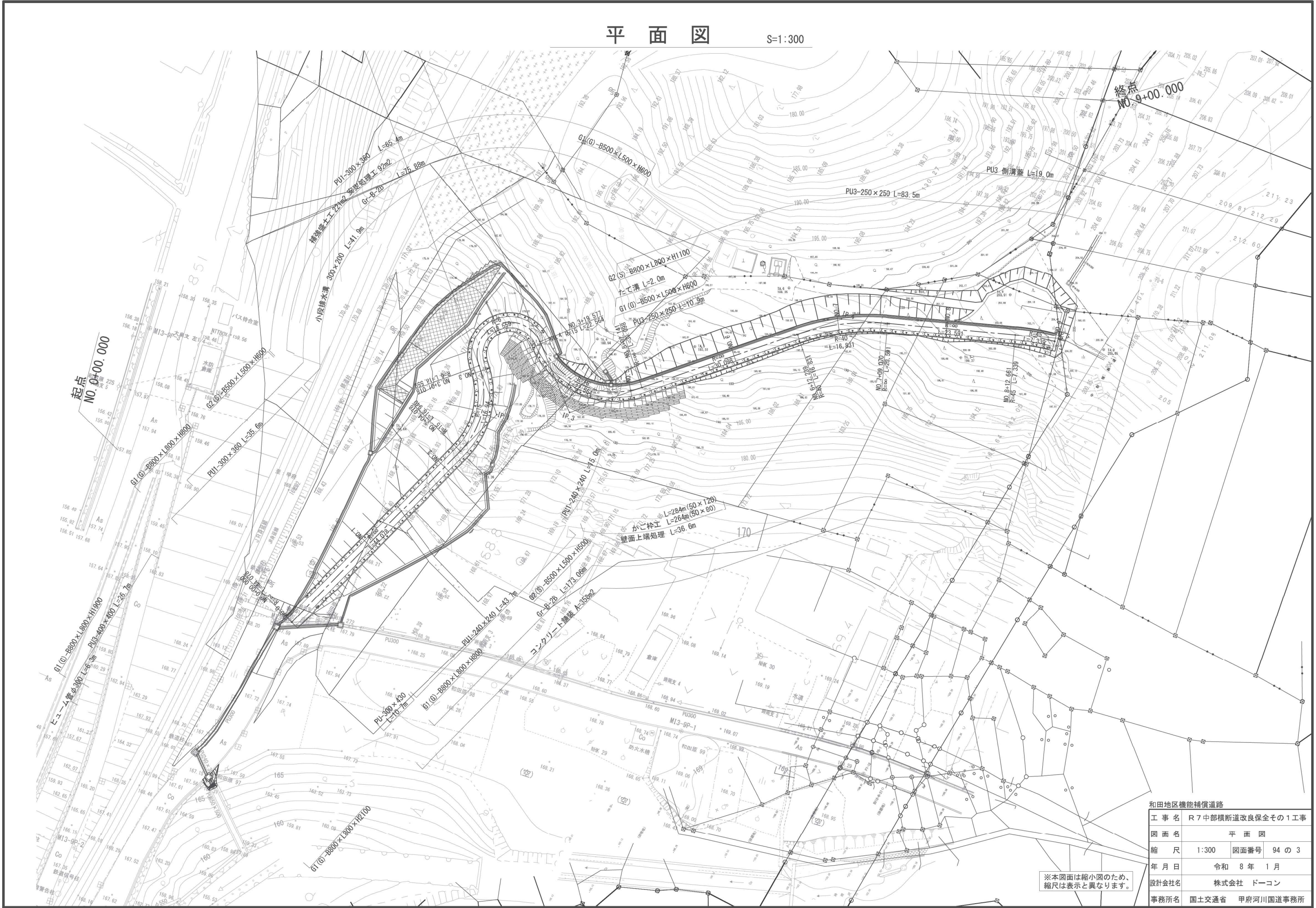


工 事 名		R 7 中部横断道改良保全その 1 工事							
図 面 名		位 置 図（2）							
縮 尺		1:50,000		図面番号		94 の 2			
年 月 日		令和 8 年 1 月							
設計会社名		株式会社 ドーコン 株式会社 総合技術コンサルタント 三井共同建設コンサルタント株式会社							
所		副		課		専		担	
長		所		長		門		当	
事務所名		国土交通省 甲府河川国道事務所							



平面図

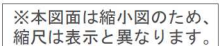
S=1:300



和田地区機能補償道路	
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事
図 面 名	平 面 図
縮 尺	1:300 図面番号 94 の 3
年 月 日	令和 8 年 1 月
設計会社名	株式会社 ドーコン
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所

※本図面は縮小図のため、
縮尺は表示と異なります。

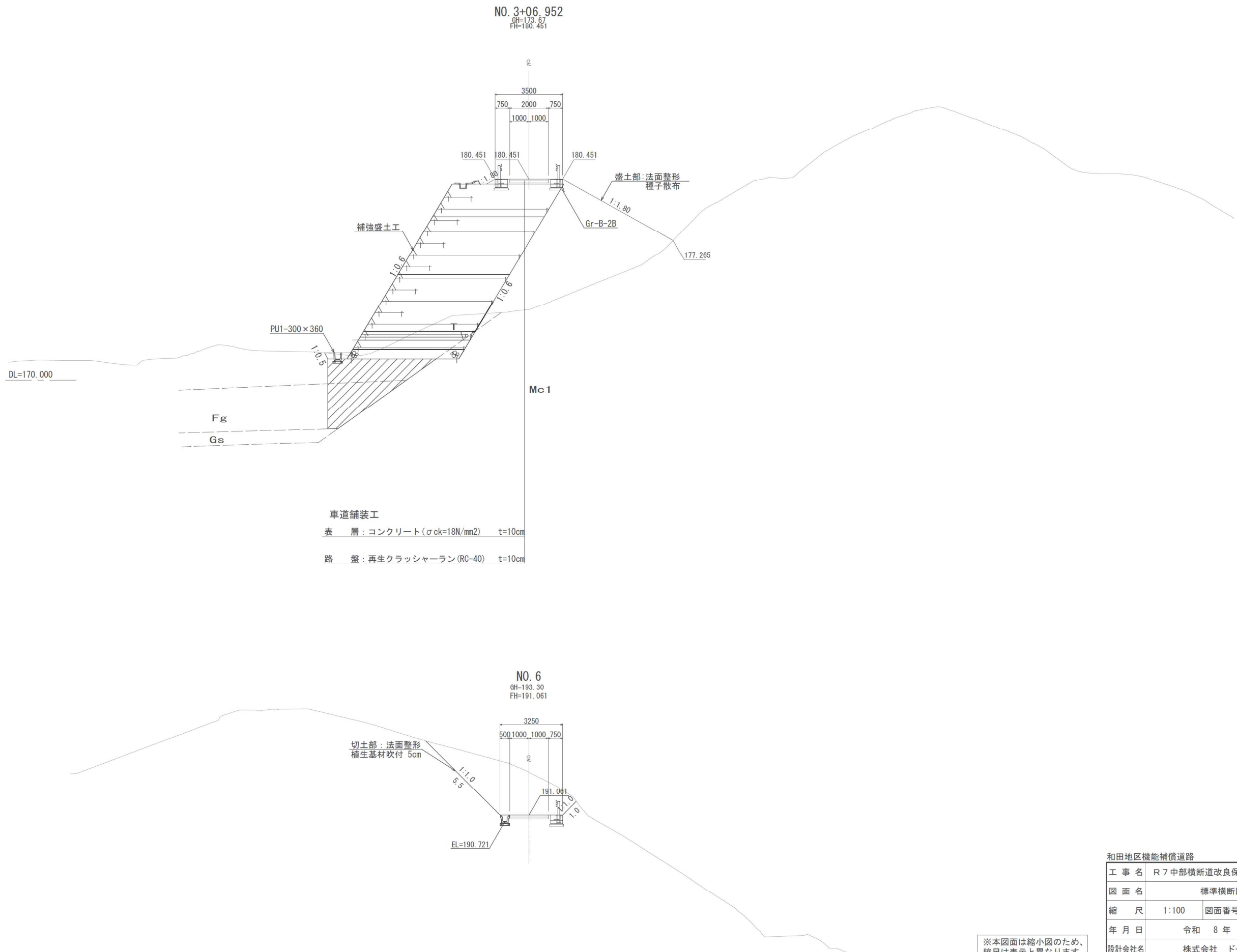
V=1 : 250
H=1 : 500



和田地区機能補償道路	
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事
図 面 名	縦 断 図
縮 尺	V=1:250 H=1:500
	図面番号 94 の 4
年 月 日	令和 8 年 1 月
設計会社名	株式会社 ドーコン
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所

標準横断図

S=1:100

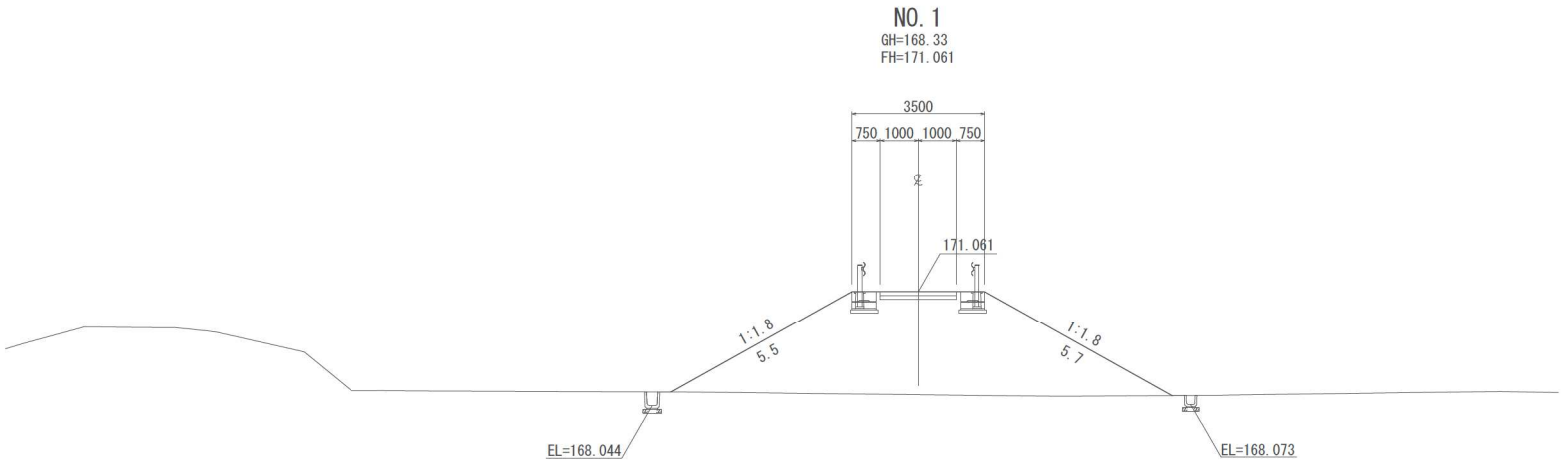


※本図面は縮小図のため、
縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R7中部横断道改良保全その1工事		
図 面 名	標準横断図		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 5
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省	甲府河川国道事務所	

横断図（１） S=1:100

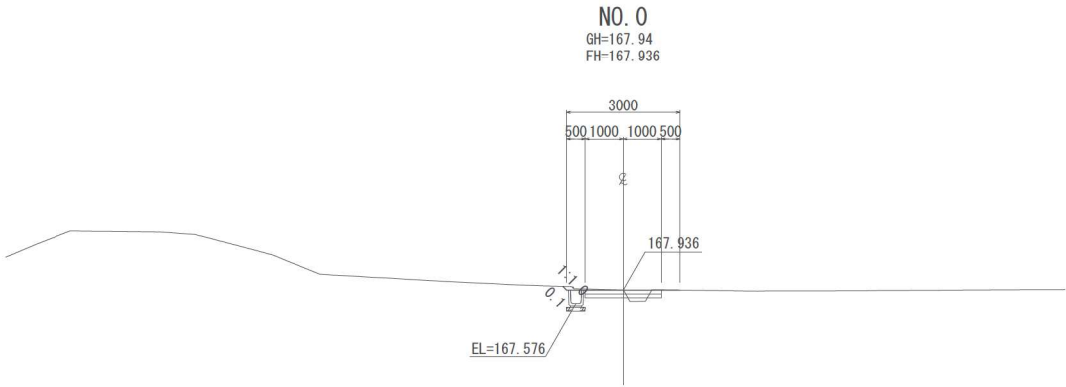
DL=165. 0



土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

DL=165. 0



土工数量

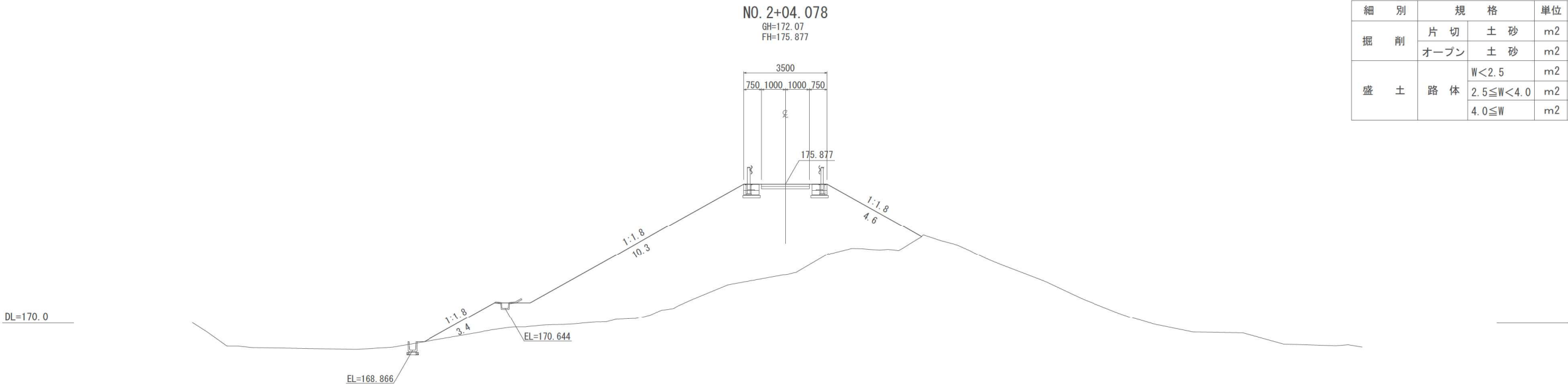
細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	横 断 図 （ 1 ）		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 6
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省	甲府河川国道事務所	

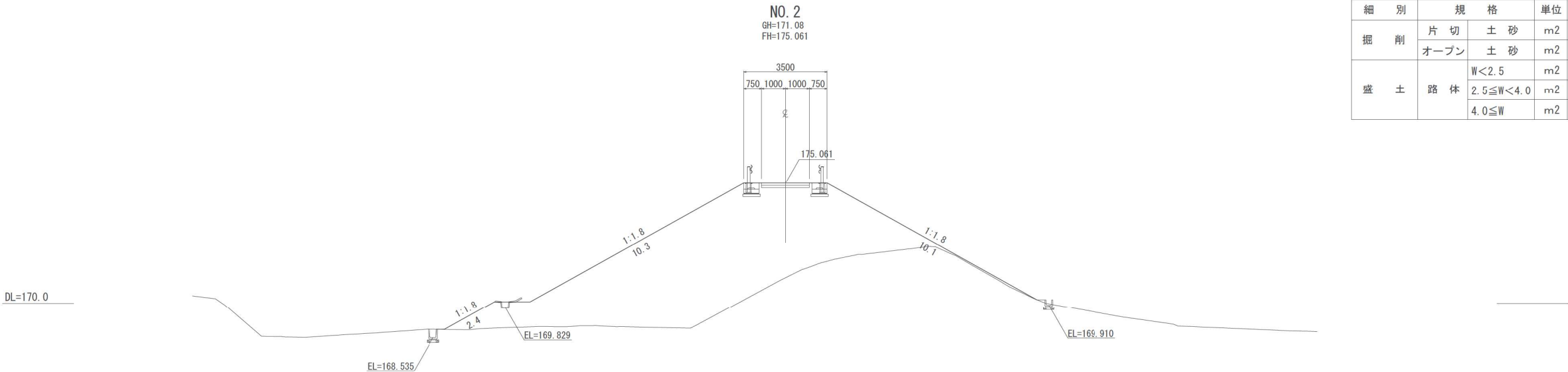
横断図（2）

S=1:100



土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2



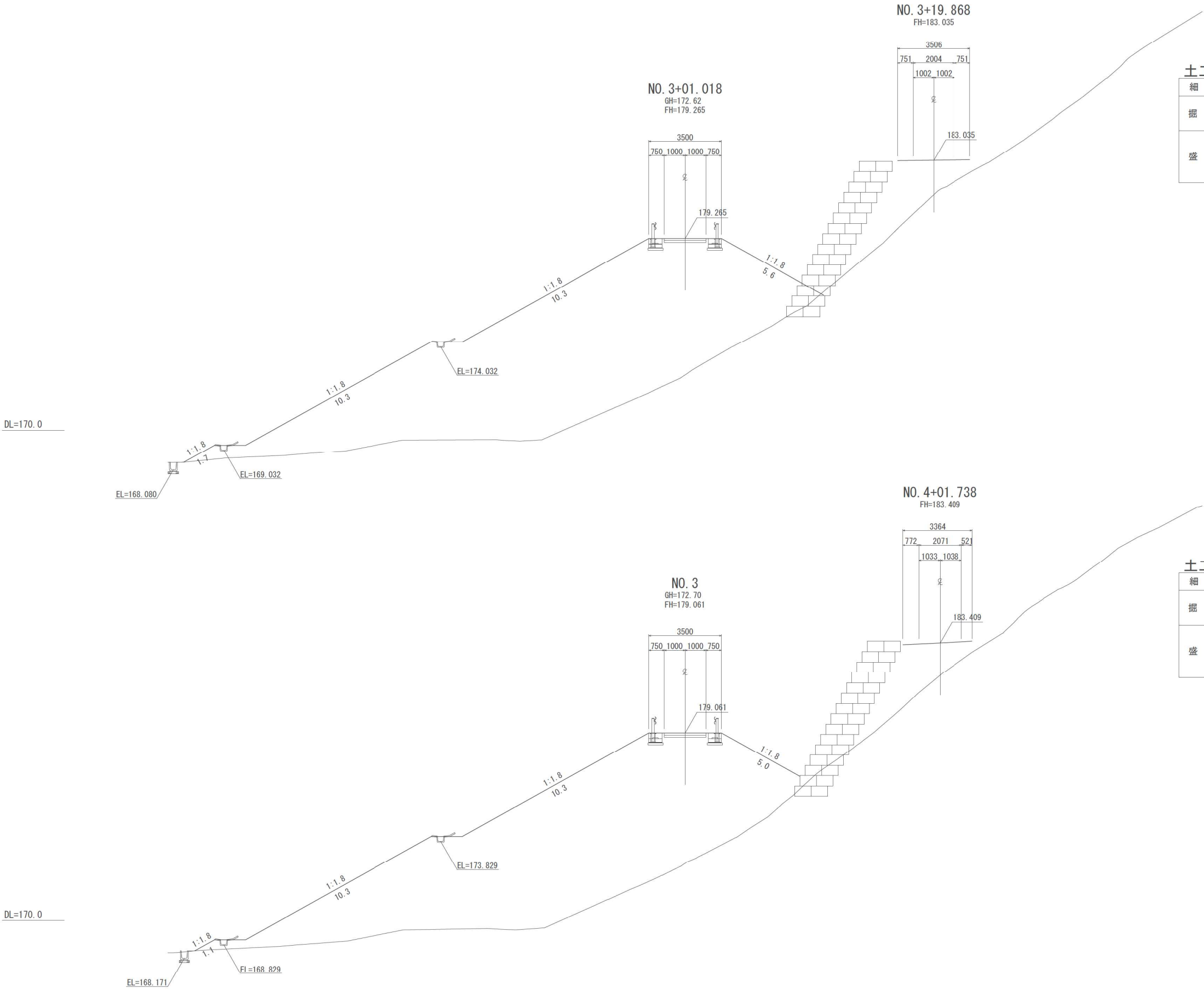
土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

※本図面は縮小図のため、
縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	横 断 図 （ 2 ）		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 7
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横断図(3) S=1:100



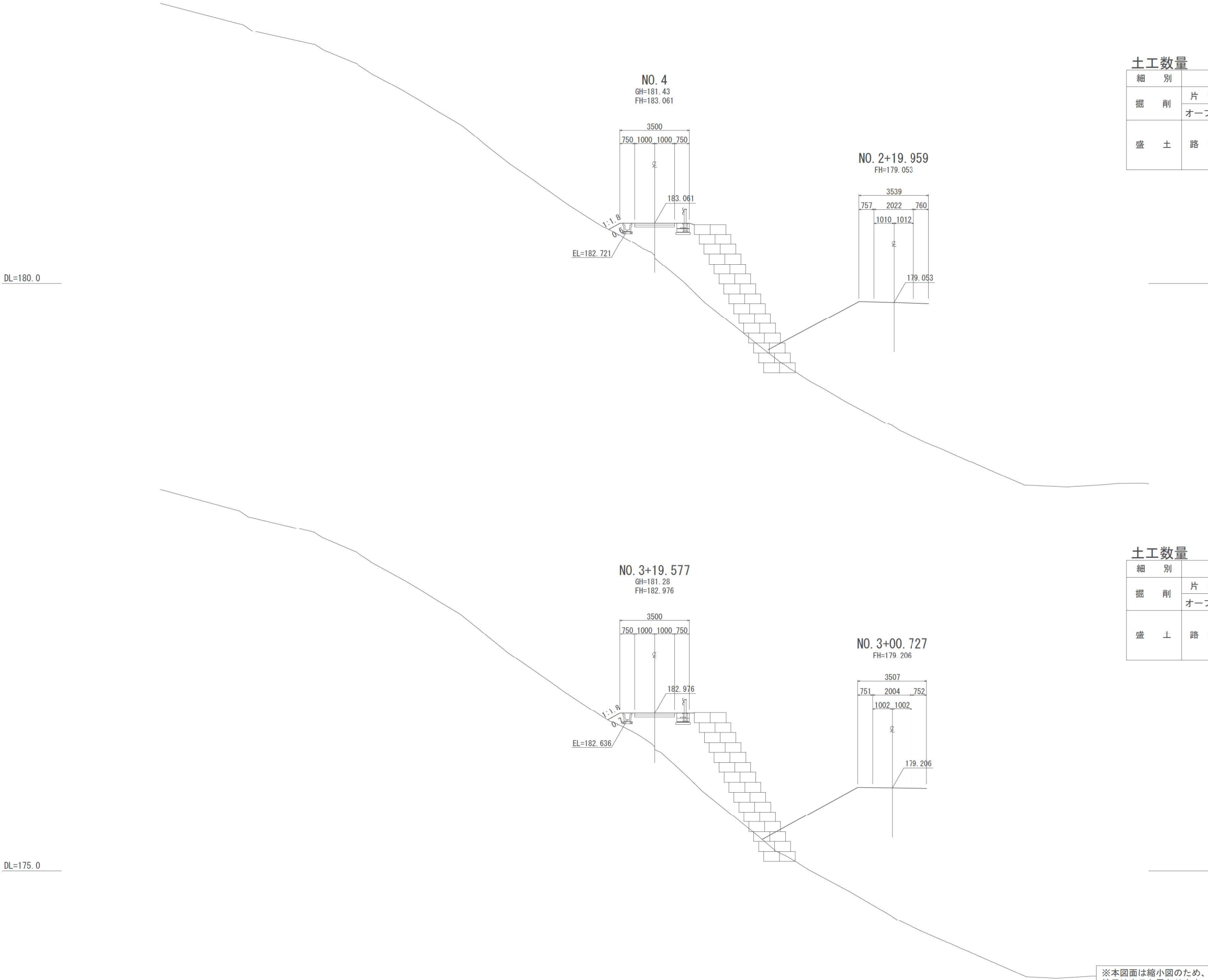
土工数量				
細 別	規 格		単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2	—
	オープン	土 砂	m2	—
盛 土	路 体	W<2.5	m2	—
		2.5≦W<4.0	m2	0.2
		4.0≦W	m2	128.2

土工数量				
細 別	規 格		単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2	—
	オープン	土 砂	m2	—
盛 土	路 体	W<2.5	m2	—
		2.5≦W<4.0	m2	0.2
		4.0≦W	m2	120.5

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	横 断 図 (3)		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 8
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横断図(4) S=1:100



土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	—
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

土工数量

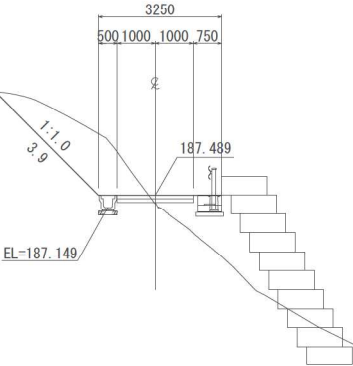
細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	—
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	横 断 図 (4)		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 9
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省	甲府河川国道事務所	

横断図(5) S=1:100

DL=185.0

NO. 5+02.141
GH=187.26
FH=187.489

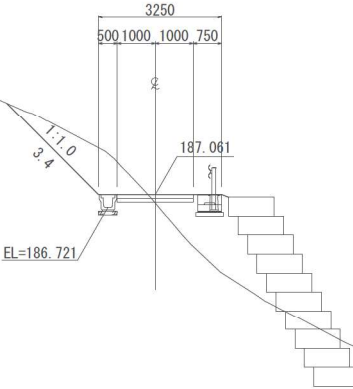


土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

DL=185.0

NO. 5
GH=186.84
FH=187.061



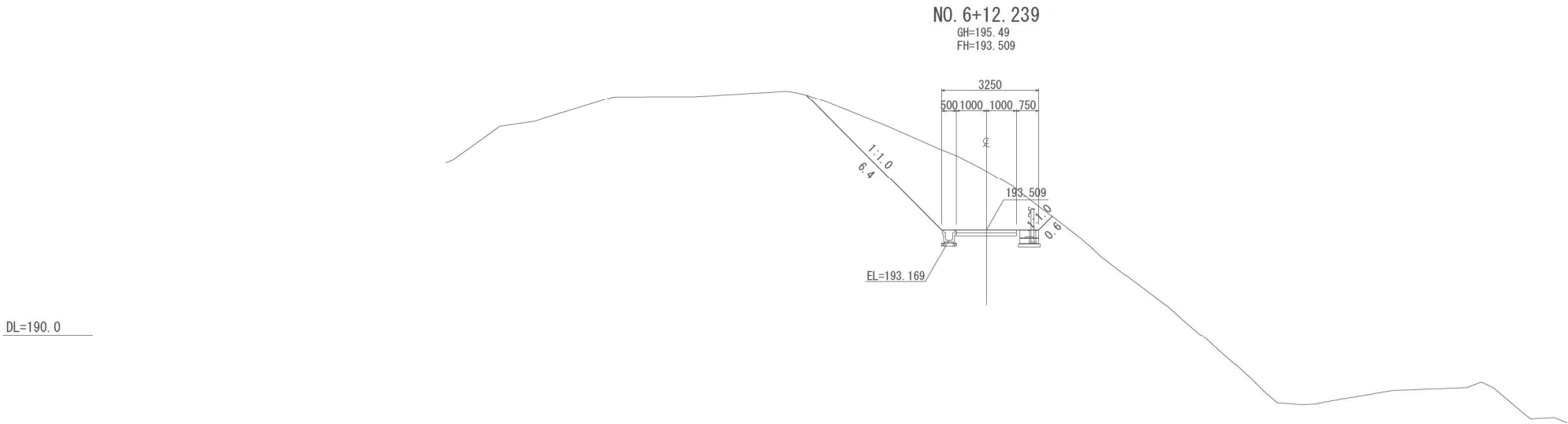
土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

※本図面は縮小図のため、
縮尺は表示と異なります。

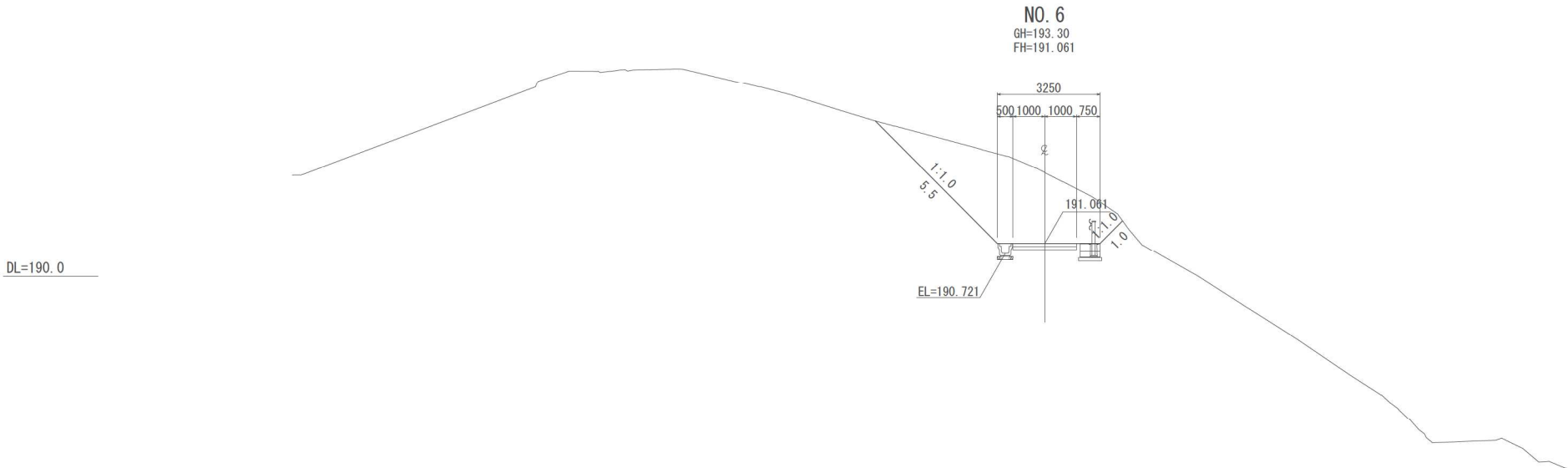
和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	横 断 図 (5)		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 10
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横断図（6） S=1：100



土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2



土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

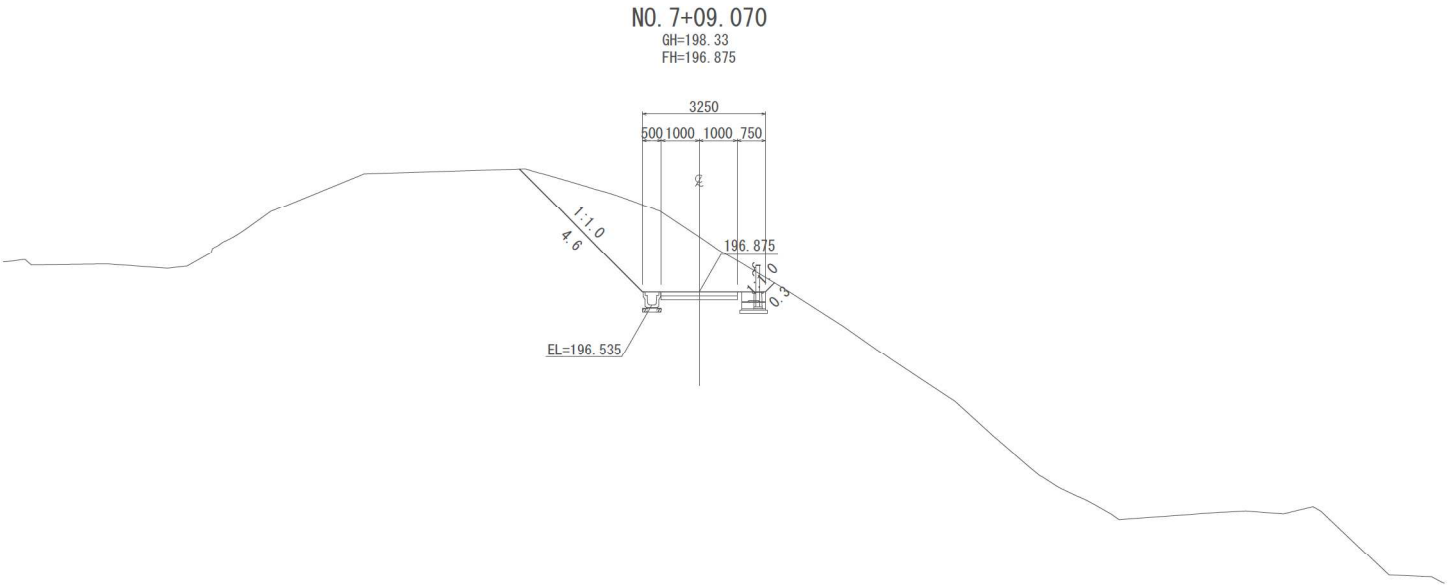
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	横 断 図 （ 6 ）		
縮 尺	1：100	図面番号	94 の 11
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

横断図（7）

S=1:100

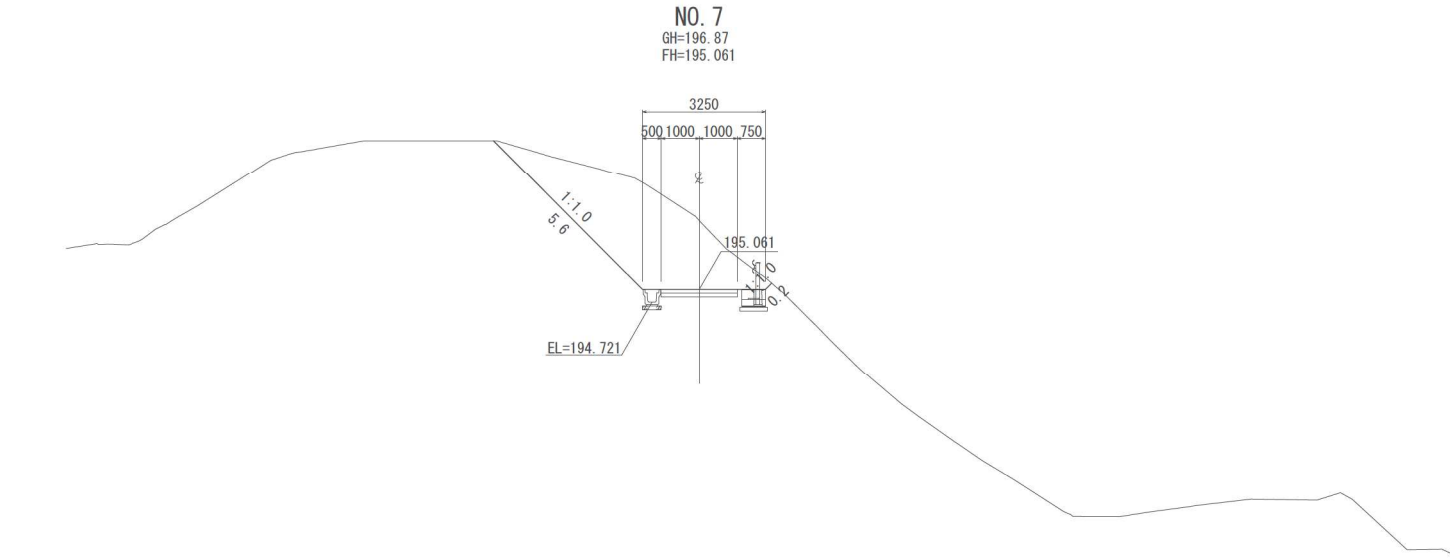
DL=195.0



土工数量

細別	規格	単位	数量
掘削	片切	土砂	m2
	オープン	土砂	m2
盛土	路体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

DL=190.0



土工数量

細別	規格	単位	数量
掘削	片切	土砂	m2
	オープン	土砂	m2
盛土	路体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

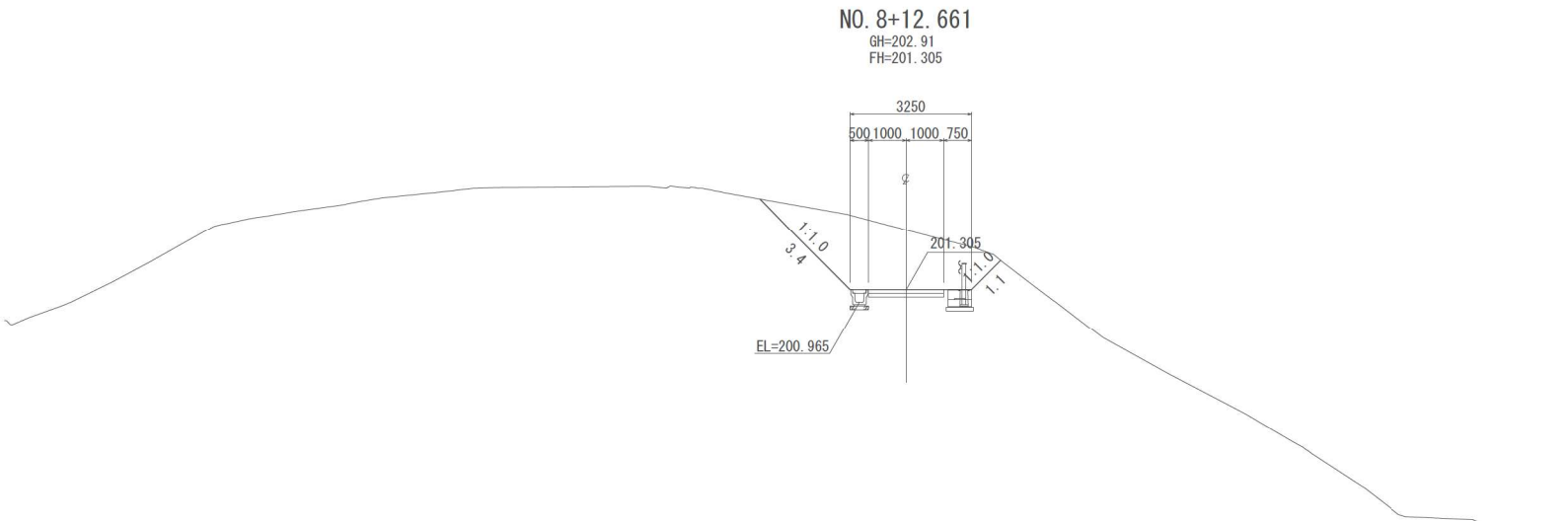
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工事名	R7中部横断道改良保全その1工事		
図面名	横断図（7）		
縮尺	1:100	図面番号	94の12
年月日	令和8年1月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省	甲府河川国道事務所	

横断図（8）

S=1:100

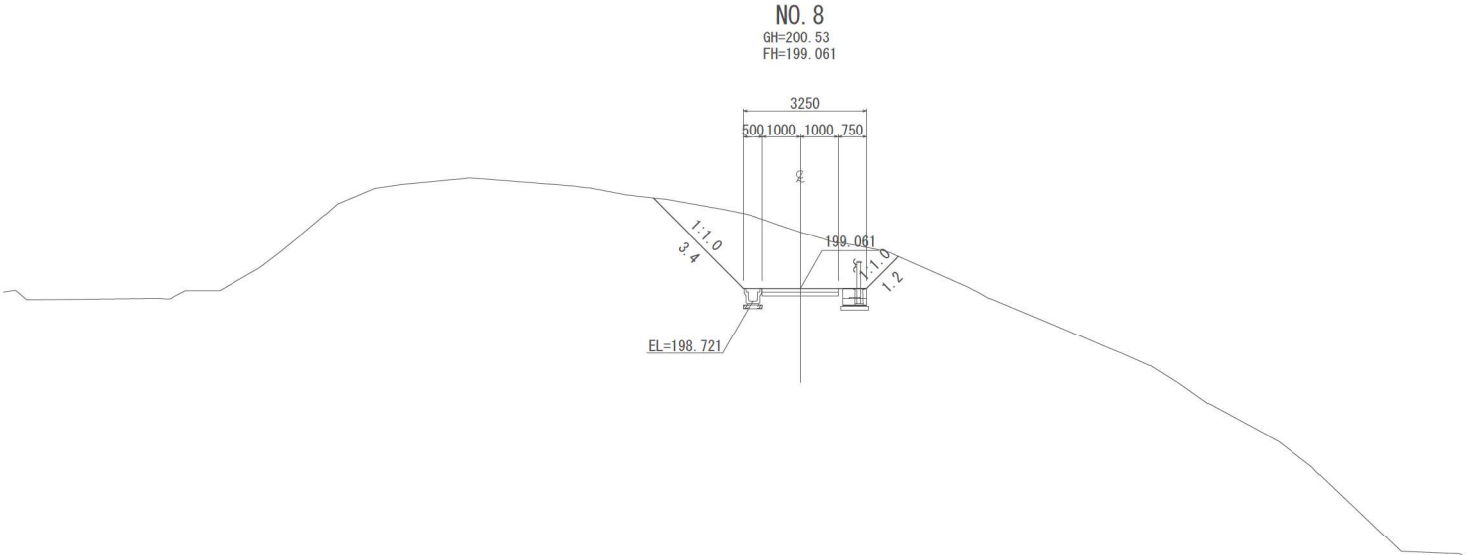
DL=195.0



土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

DL=195.0



土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

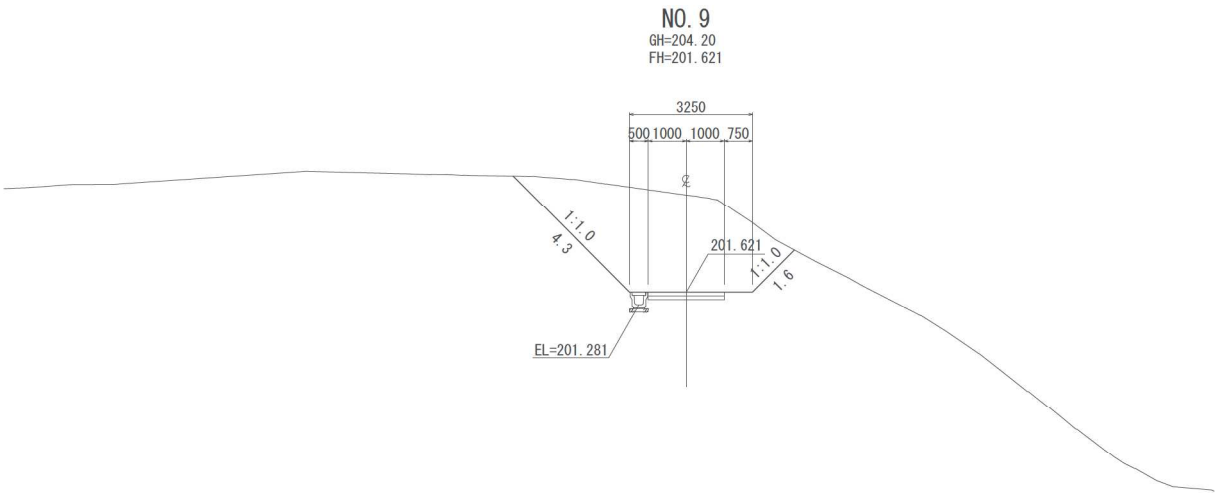
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	横 断 図 （ 8 ）		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 13
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省	甲府河川国道事務所	

横断図（9）

S=1:100

DL=200.0



土工数量

細 別	規 格	単位	数 量
掘 削	片 切	土 砂	m2
	オープン	土 砂	m2
盛 土	路 体	W<2.5	m2
		2.5≦W<4.0	m2
		4.0≦W	m2

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	横 断 図 （ 9 ）		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 14
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省	甲府河川国道事務所	

$$S=1:100$$


正面展開図

No. 4箇所
80型×2列

2重線部は縁切れ箇所(両側に側面網設置)

7.00

3.00

0.78 1.38 2.48 1.04 1.00

1.75 2.42 2.32 2.00

3.34 3.34 3.34 3.34 3.29 2.14

4.29 3.79 3.74 3.76 3.62 2.38 2.36

2.24 1.98 1.98 2.00 1.30

2.01 1.96 2.00 1.30

砕石かご20

1280.50
≒6.00

2.75

1.20

小粒石対応かご工

*全段上蓋設置。
最上段のみ最上段用上蓋設置 (B=1.20)
その他はB=0.35の上蓋を設置する。

1/2 500

—— 吸出防止口 (小口にも設置)

[illegible]

部 材 名 称		数 量	延 長
120型	本体 2m	0.50×1.20×2.00	131
	本体 1m	0.50×1.20×1.00	22
	側面網	0.50×1.20	44
		1.20×2.00	19
	上蓋	1.20×1.00	7
		0.35×2.00	112
		0.35×1.00	15

名 称	線 径 (mm)	材 質・表面処理
本体金網	φ4・φ6	亜鉛アルミ合金先めっき溶接金網 めっき付着量300g/m ² 以上、アルミ含有量10%以上 線材引張強さ540N/mm ² 以上
側面網	φ4	
上蓋	φ4	
コイル(長)	φ5	亜鉛アルミ合金めっき鉄線 付着量300g/m ² 以上 アルミ含有量10%以上
ステー	φ6	
水平ステー	φ6	
コイル(短)	φ5	

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

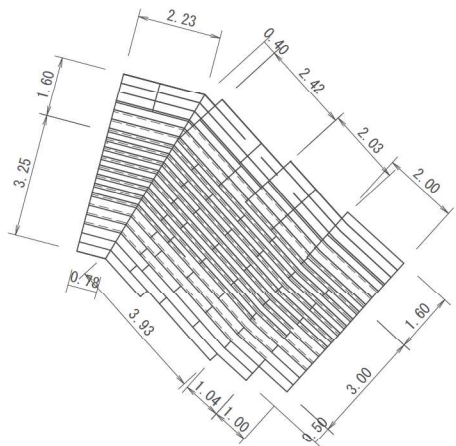
工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	かご梓構造図 (1)		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 15
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

かご枠構造図（2） S=1:100

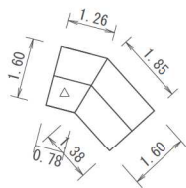
No. 4箇所

平面展開図

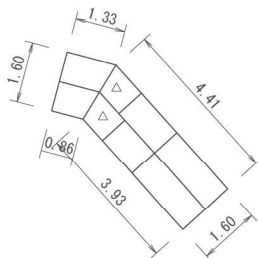
平面図



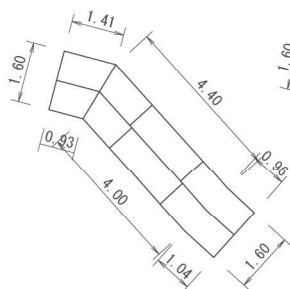
1段目



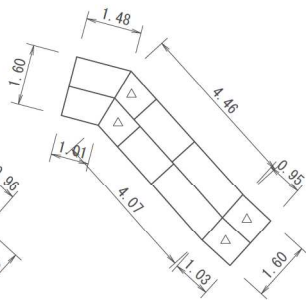
2段目



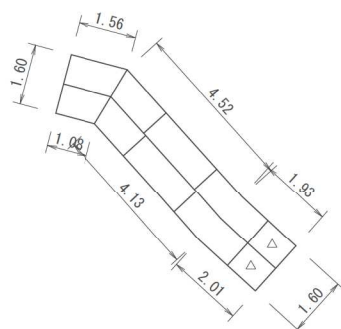
3段目



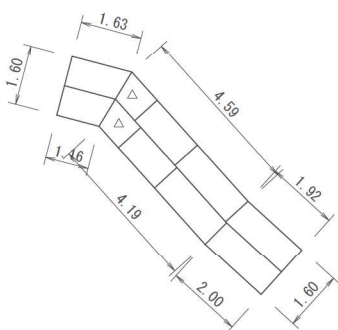
4段目



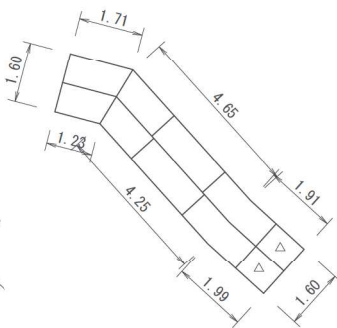
5段目



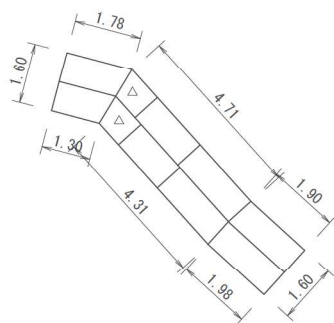
6段目



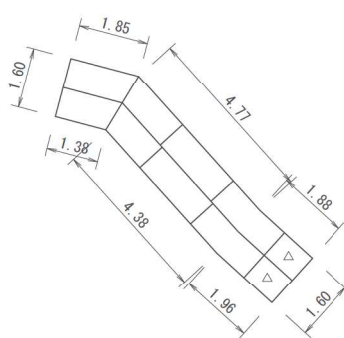
7段目



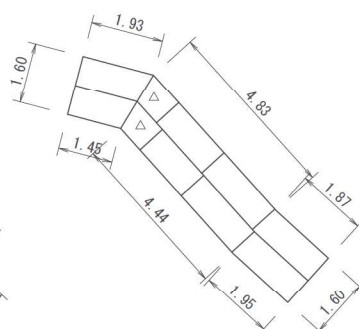
8段目



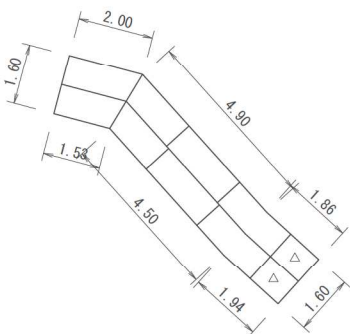
9段目



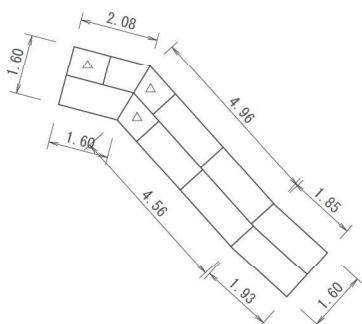
10段目



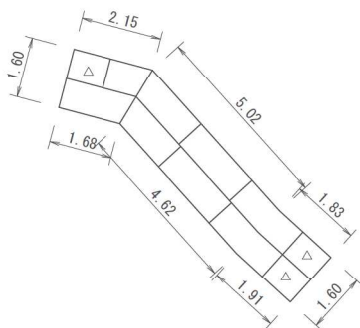
11段目



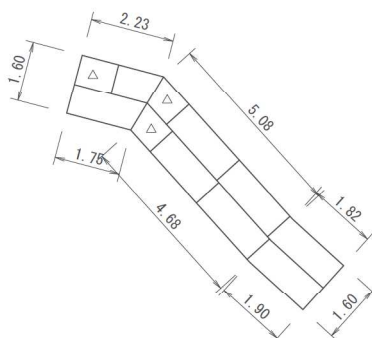
12段目



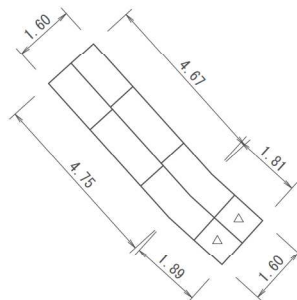
13段目



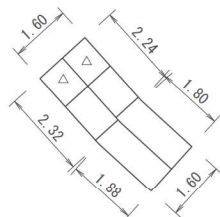
14段目



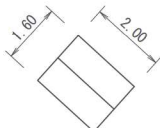
15段目



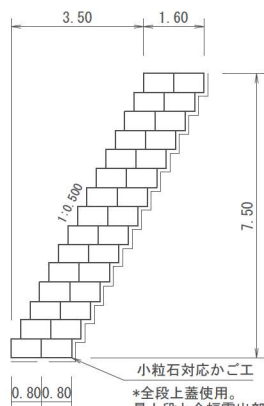
16段目



17段目



標準断面図



小粒石対応かご工
*全段上蓋使用。
最上段と全幅露出部は最上段用上蓋を使用する。
その他は中下段用上蓋を使用する。
—— 吸出防止材(小口にも設置)

小粒石対応かご工数量表

部 材 名 称			数 量	延 長
80型	本体 2m	0.50×0.80×2.00	115	-
	本体 1m	0.50×0.80×1.00	34	
	側面網	0.50×0.80	68	-
	上蓋	0.80×2.00	10	最上段用 25.00m
		0.80×1.00	5	
		0.35×2.00	105	中下段用 239.00m
		0.35×1.00	29	

※本図面は縮小図のため、
縮尺は表示と異なります。

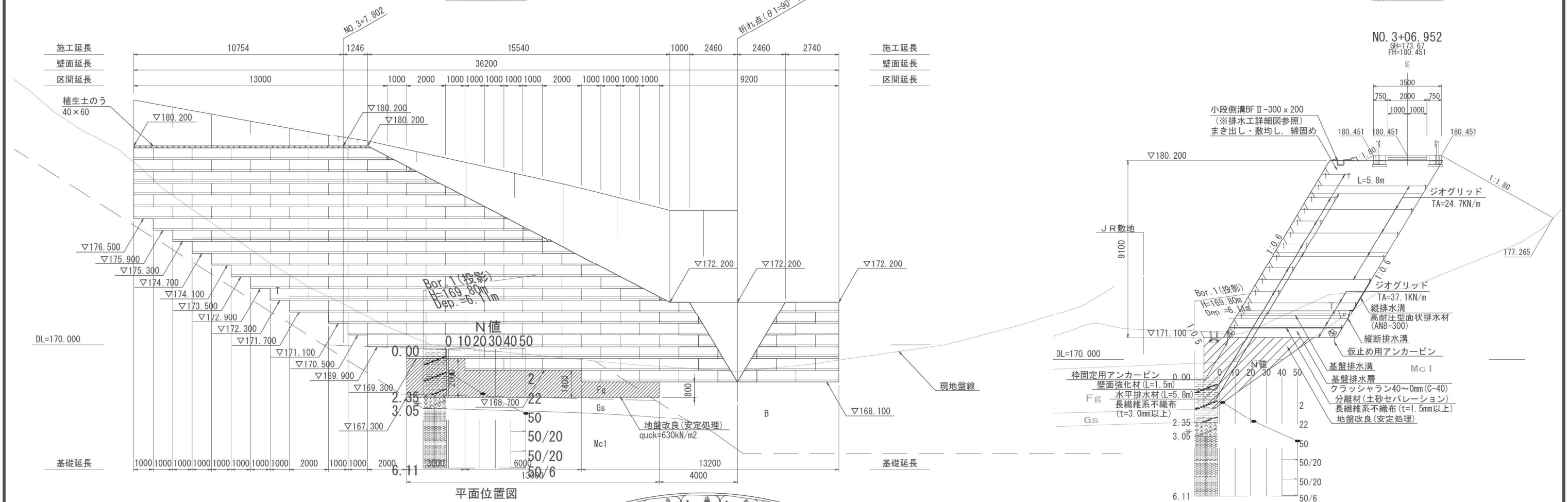
和田地区機能補償道路			
工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	かご枠構造図（2）		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 16
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

補強盛土計画図（その１） S=1:100

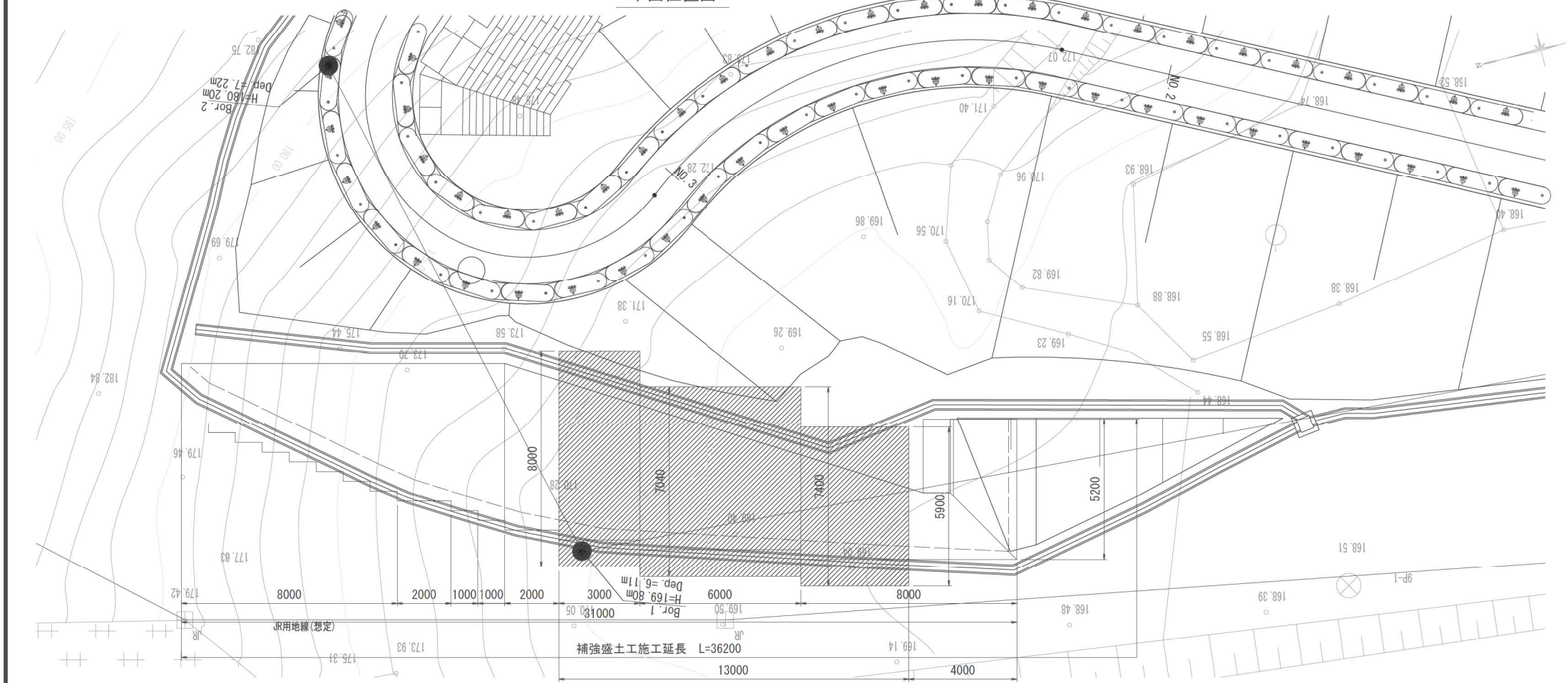
一般図

正面展開図

標準断面図



平面位置図



凡 例

地層区分	記号	土質区分・岩種	代表N値
埋 土	B	礫混じり砂	3
		シルト混じり砂礫	9
表 土	T	礫混じり粘性土	-
粘性土層	Fg	礫混じり粘性土	2
砂質土層	Sg	礫混じり砂	8
礫質土層	Gs	玉石混じり砂礫	50
基盤岩類	Mc1	風化泥岩	66
		強風化礫岩	51

※ジオテキスタイルと小段側溝が干渉する箇所は、現地で確認し側溝部と干渉する箇所のみ切断すること。

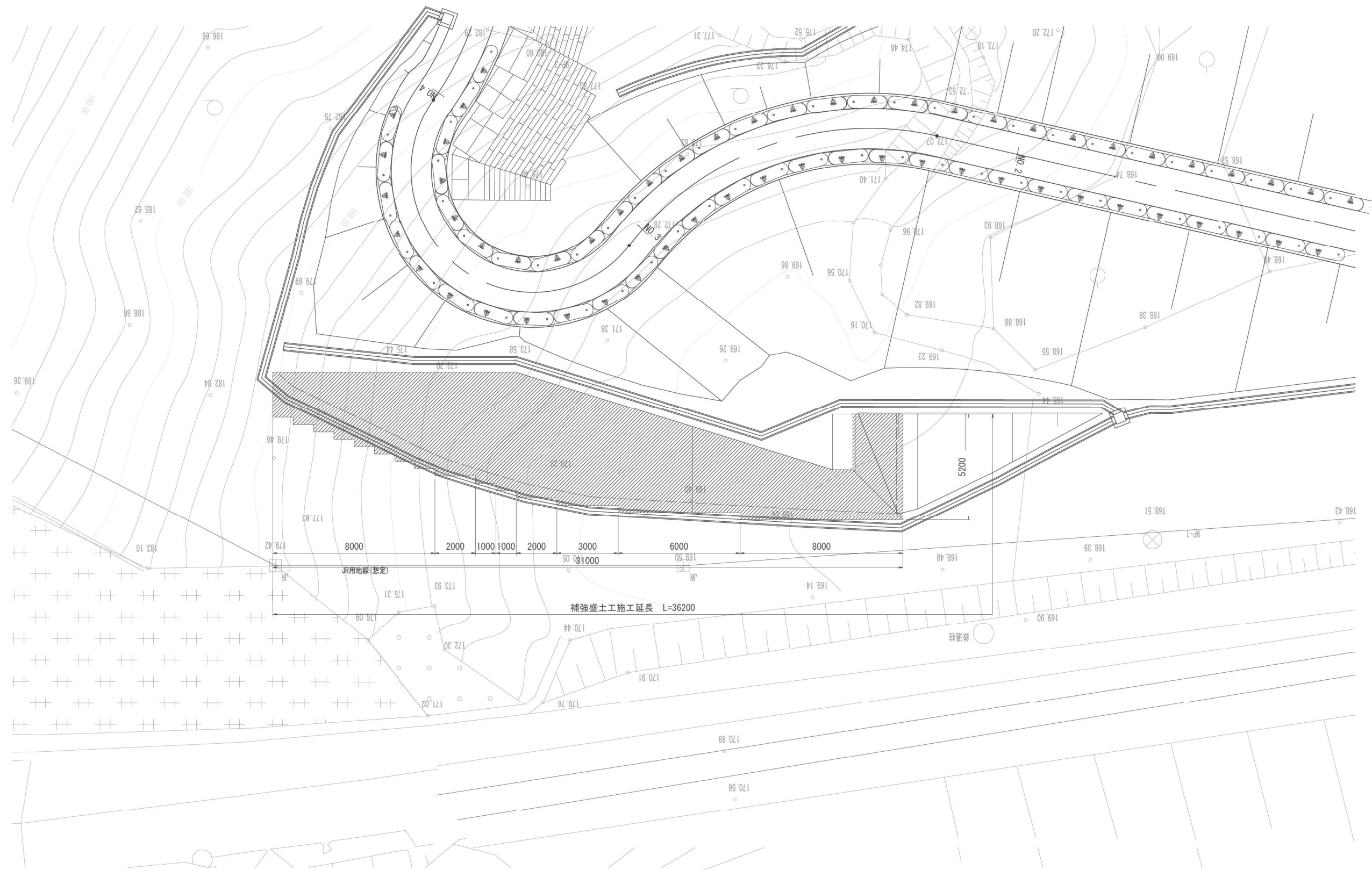
※地盤改良は改良不能になる深度まで現地で確認・調整すること。

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	補強盛土計画図（その１）		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 17
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

補強盛土計画図（その2） S=1:100

平面位置図



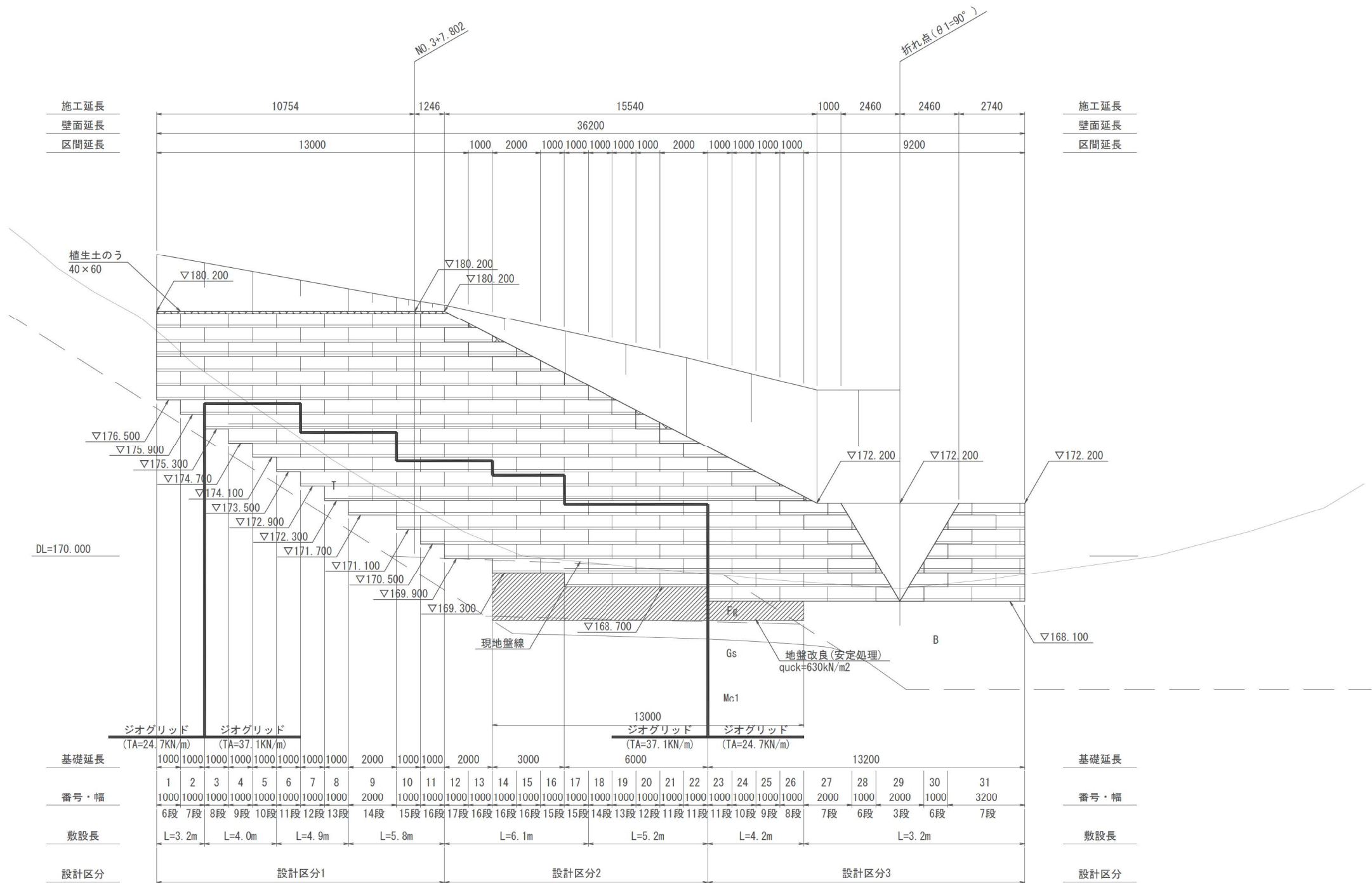
※本図面は縮小図のため、
縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	補強盛土計画図（その2）		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 18
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

補強盛土計画図（その3）

S=1:100

正面展開図



凡 例

- 破線はジオグリッドを示す。
- 一点鎖線は壁面強化材を示す。
- 実線は排水材を示す。
- 土のう詰みにて施工を行う範囲を示す。

盛土材料としての土質特性の一般評価の目安

分 類	適用性	備 考
岩塊・玉石	△	・破碎の程度によって使用区分を考える。 ・スレーキングに留意 ・最大粒径に留意 ・補強材の損傷に留意
礫 [G]	○	
礫質土 [GF]	○	有機質土、火山灰質の細粒土を含む (G0, GV等) 材料の場合 : △
砂 [S]	○	粒径が均質な場合には降雨の作用によりのり面崩壊・浸食を受けやすいため、のり面付近に用いる場合 : △
砂質土 [SF]	○	・有機質土、火山灰質の細粒土を含む (G0, GV等) 材料の場合 : △ ・締固め効果、圧縮性の検討が必要
シルト [M]	△	・土の強度定数、締固め特性、透水係数等を適正な方法によって十分確認すること
粘性土 [C]	△	
火山灰質粘性土 [V]	△	・施工性、排水工について十分な検討が必要
有機質土 [O]	△	
高有機質土礫 [Pt]	△	

○ : ほぼ問題ないもの △ : 注意して用いるか、何らかの処理を必要とするもの

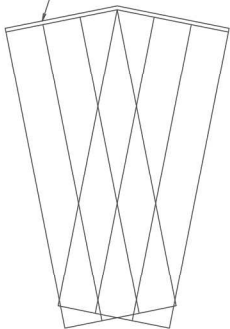
設 計 条 件

盛土材 土質条件	$\gamma t = 19.0 \text{ kN/m}^3$	設 計 水平震度	内の・外的 : $kh = 0.15$ 全体安定 : $kh = 0.10$
	$c = 0.0 (10.0) \text{ kN/m}^2$		地盤種別 レベルI地震動Ⅱ種地盤
	$\phi = 30.0^\circ$		地域補正係数 $c_z = 1.00$ [地域区分:A]
上載荷重	$q = 10.0 \text{ kN/m}^2$		
地盤条件	良好な地盤、又は適切な処置が施された地盤とする。		
排水条件	適切な排水処理を施し、盛土は適切な含水比で施工されること。		

※全体安定の検討においては仮定値 $C=10\text{kN/m}^2$ を考慮しているため施工時に土質試験により $C\geq 10\text{kN/m}^2$ を確認する事とする

内曲がりとなる隅角部

壁面工



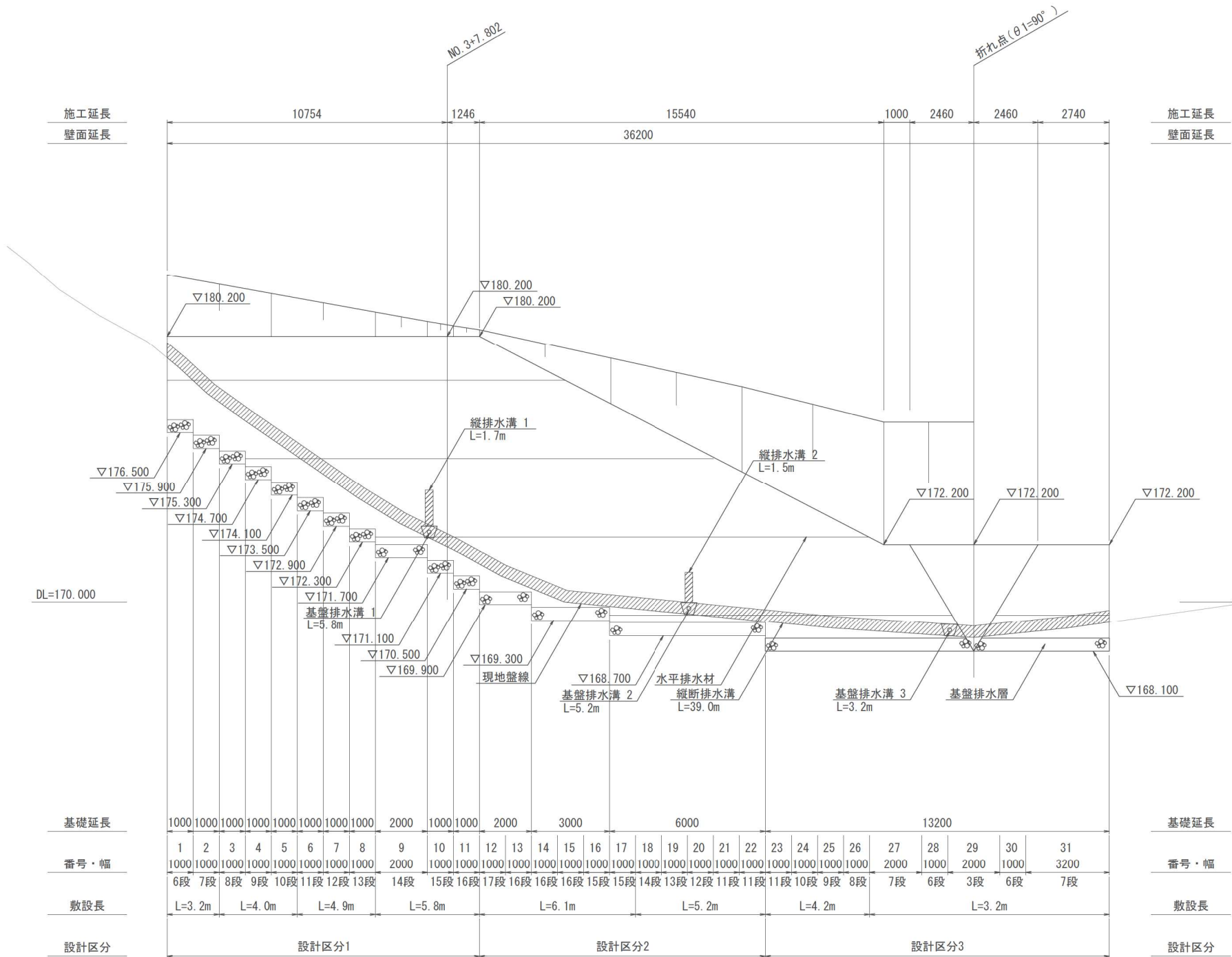
和田地区機能補償道路

工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1工事		
図 面 名	補強盛土計画図（その3）		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 19
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

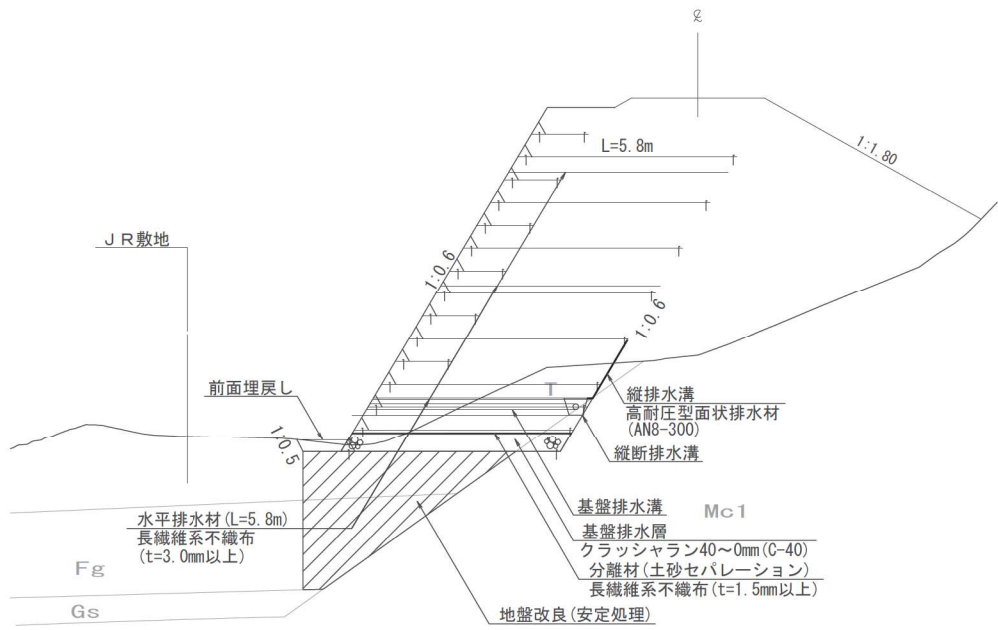
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

補強盛土計画図（その4）

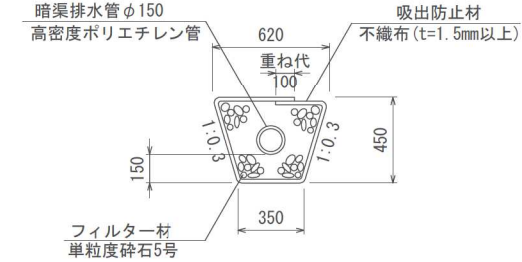
排水計画図 S=1:100



標準断面図 S=1:100

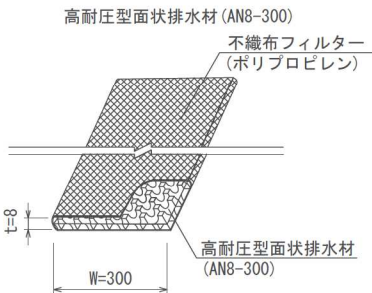


排水溝詳細図 S=1:20



材料表					10m当り				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要					
暗渠排水管	高密度ポリエチレン管φ150	m	10	有孔管					
フィルター材	単粒度砕石	m3	2	5号					
吸出し防止材	不織布 t=1.5mm以上	m2	20	長繊維系					

縦排水溝詳細図 S=1:10

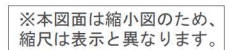


注) 排水溝は縦断および横断方向に設置することとする
ただし横断方向の排水溝は5～10m程度のピッチに設置すること
注) 排水溝は標準的なものであり、現場状況によって増設することとする
注) 横断方向の排水溝は、埋戻しより高い位置に設置すること

※本図面は縮小図のため、
縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	補強盛土計画図（その 4）		
縮 尺	図 示	図面番号	94 の 20
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

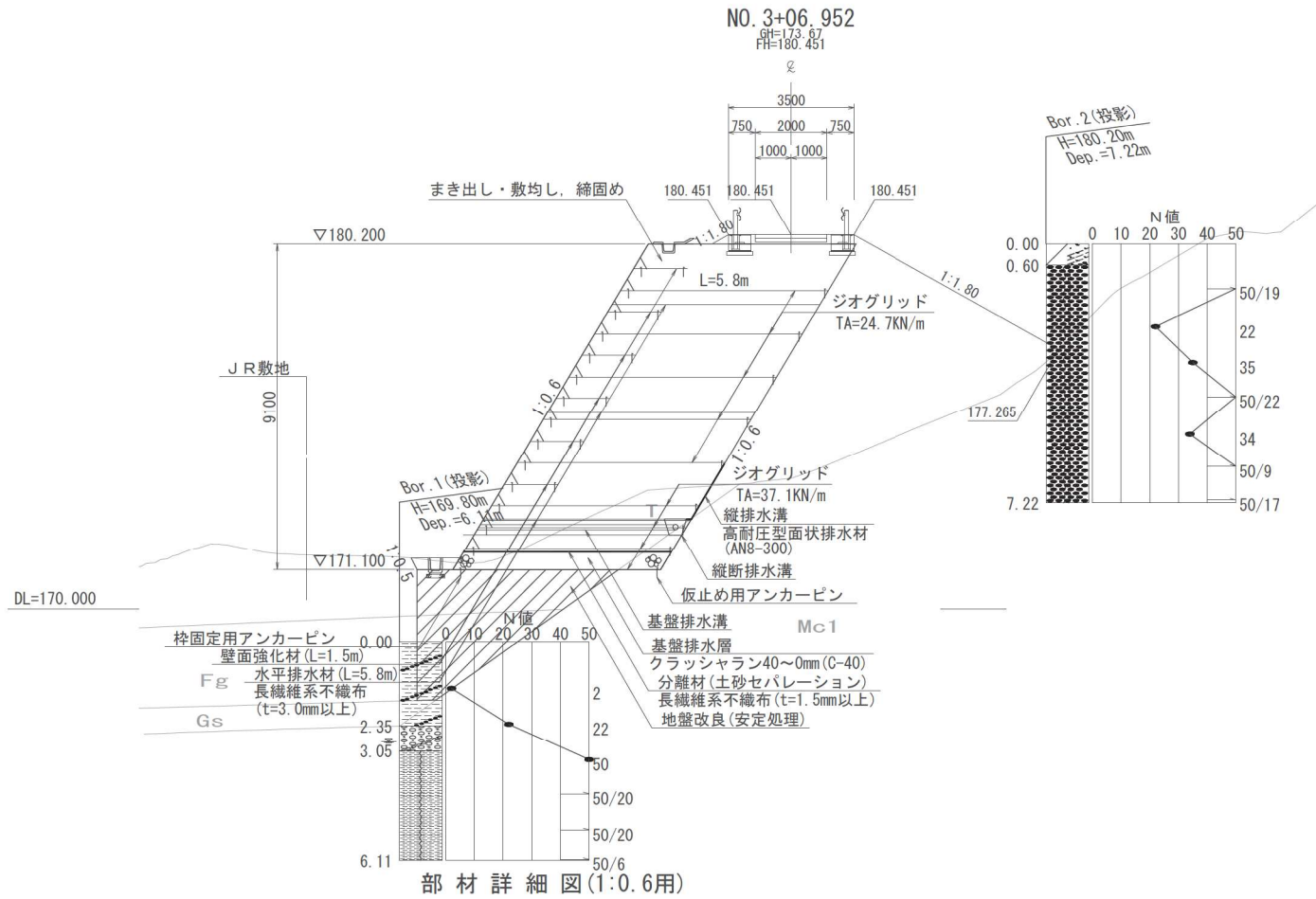
S=1:100



和田地区機能補償道路			
工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	補強盛土横断図		
縮 尺	1:100	図面番号	94 の 21
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省	甲府河川国道事務所	

補強盛土詳細図

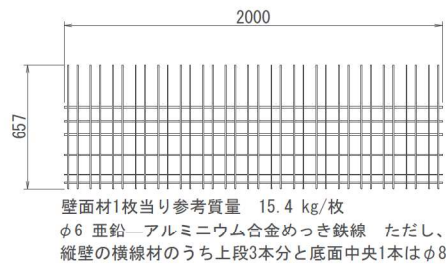
標準断面図 S=1:100



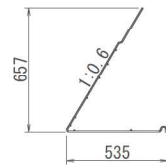
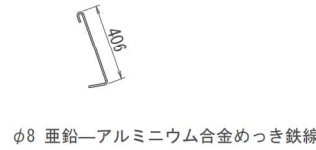
部材詳細図(1:0.6用)

注) 下記の寸法は製造寸法を示す。

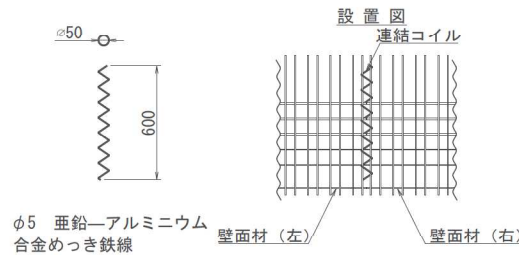
壁面材正面図 S=1:20



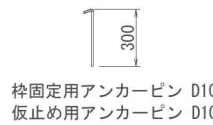
壁面材側面図 S=1:20

斜タイ材 $S=1:20$ 

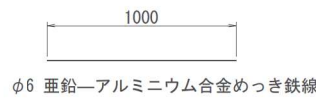
連結コイル $S=1:20$



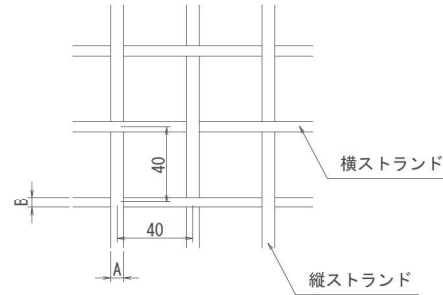
アンカーピン S=1:20



連結ピン S=1:20



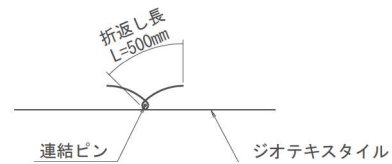
ジオテキスタイル詳細図 S=1:2



	壁面強化材	EX-40	EX-60
TA (KN/m)	24.7	24.7	37.1
A (mm)	6.7	6.7	7.2
B (mm)	5.6	5.6	5.8

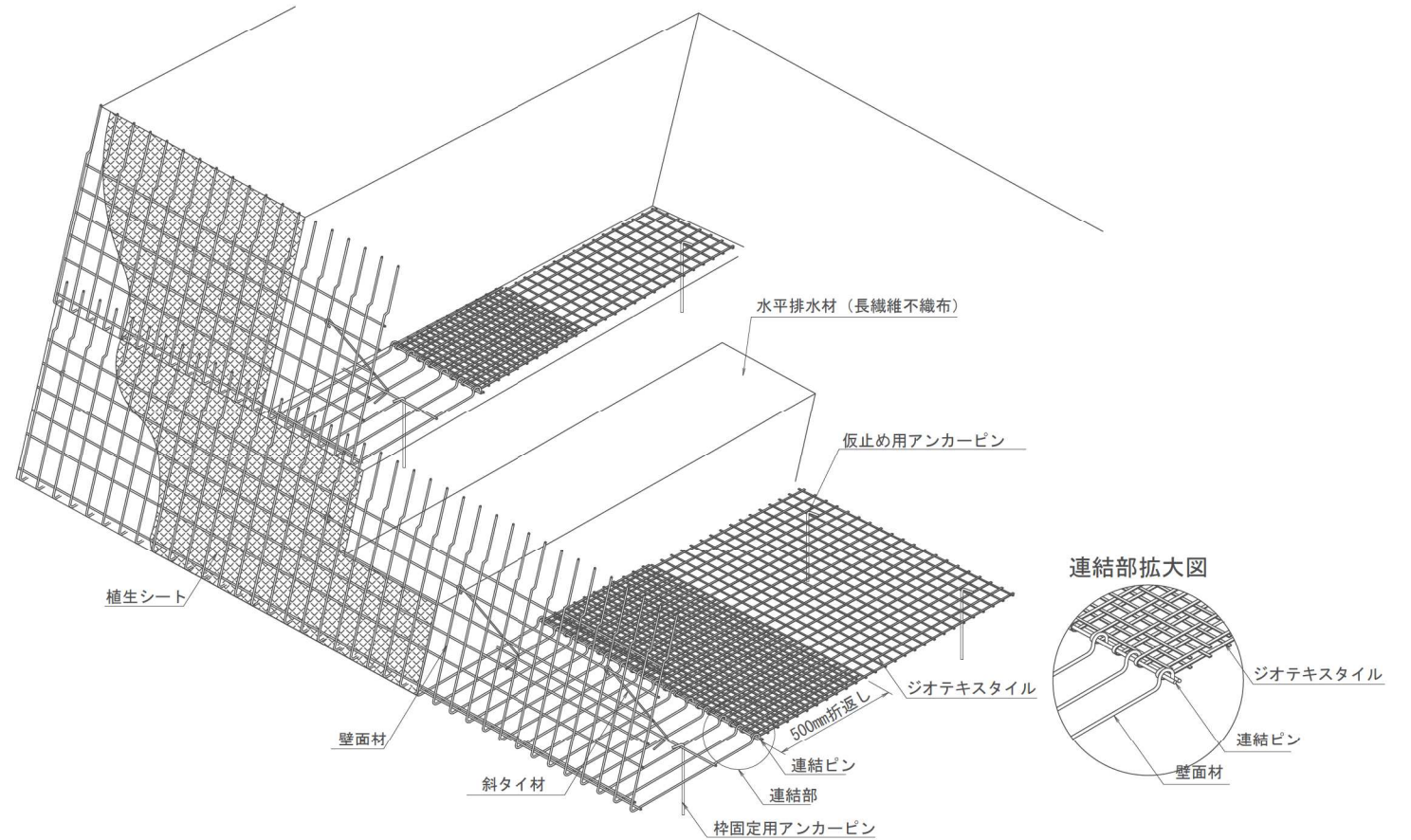
※壁面強化材にはEX-40を用いる。

ジオテキスタイル同士の接合図

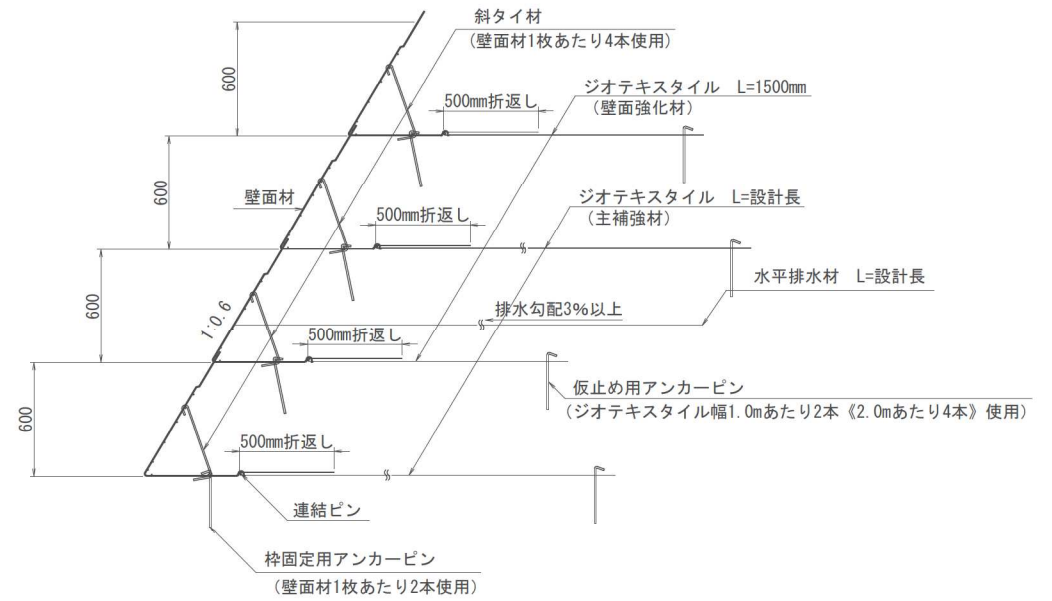


注) 敷設方向の連結は連結強度を確保するため必ず折返し長500mmを確保する。
また、盛土の縦断方向の接合は基本的には突合わせによる。(マニュアル
第2回改訂版P180) ただし、施工中のズレが懸念される場合などはアン
カーピンにより固定する。

概要図



構造詳細図 S=1:20



注1) 斜タイ材と水平排水材を設ける高さが一致する場合には、水平排水材(長繊維不織布L=設計長)に切れ目を入れ施工する。

注2) 水平排水材の土のまき出しによるめくれ上がり防止として、盛土材の撒き出し時に水平排水材の重ね合わせ部にはあらかじめ盛土材を薄くのせるなどの対処をする。

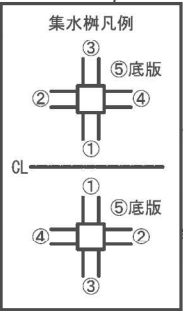
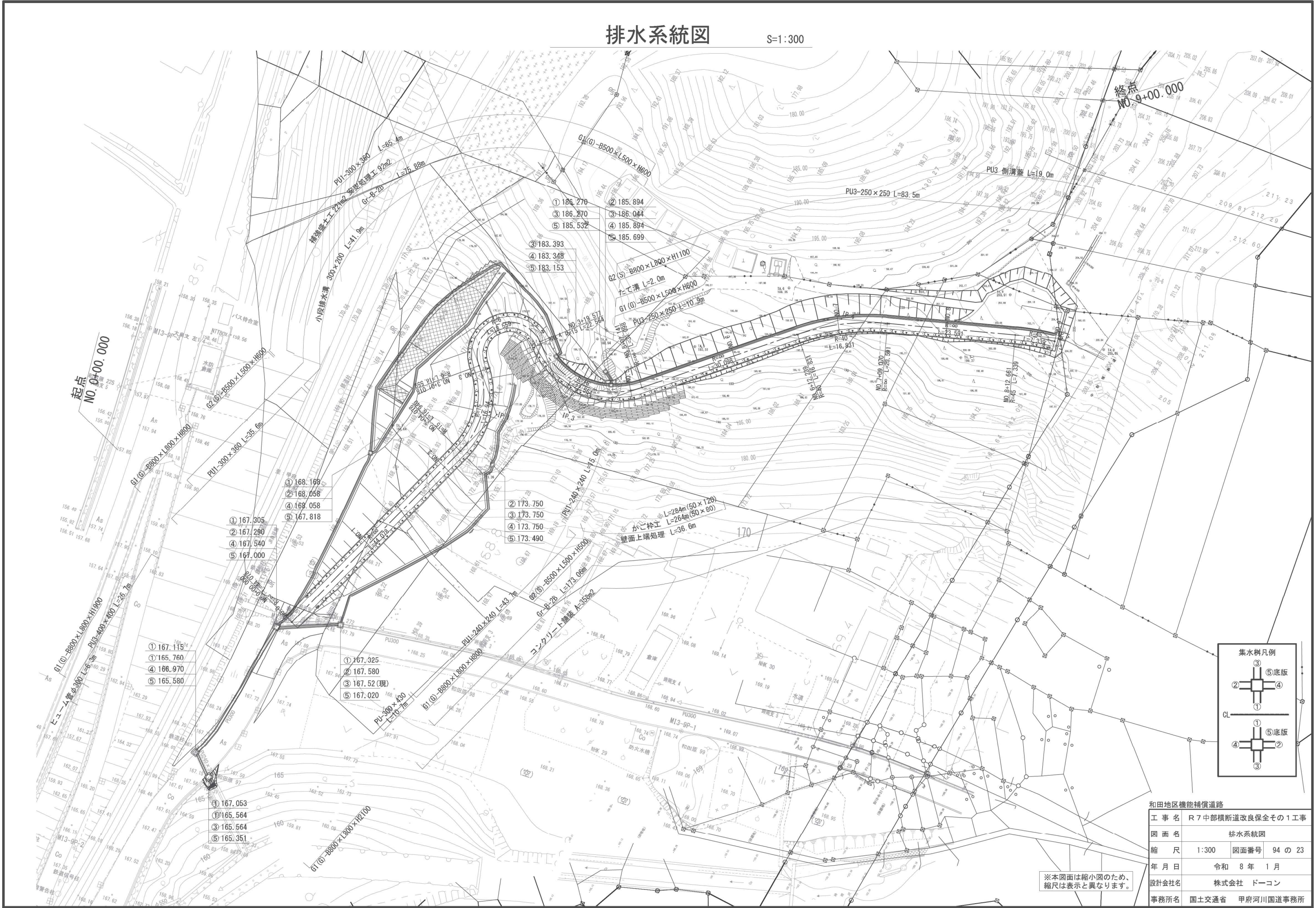
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路

工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	補強盛土詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	94 の 22
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

排水系統図

S=1:300



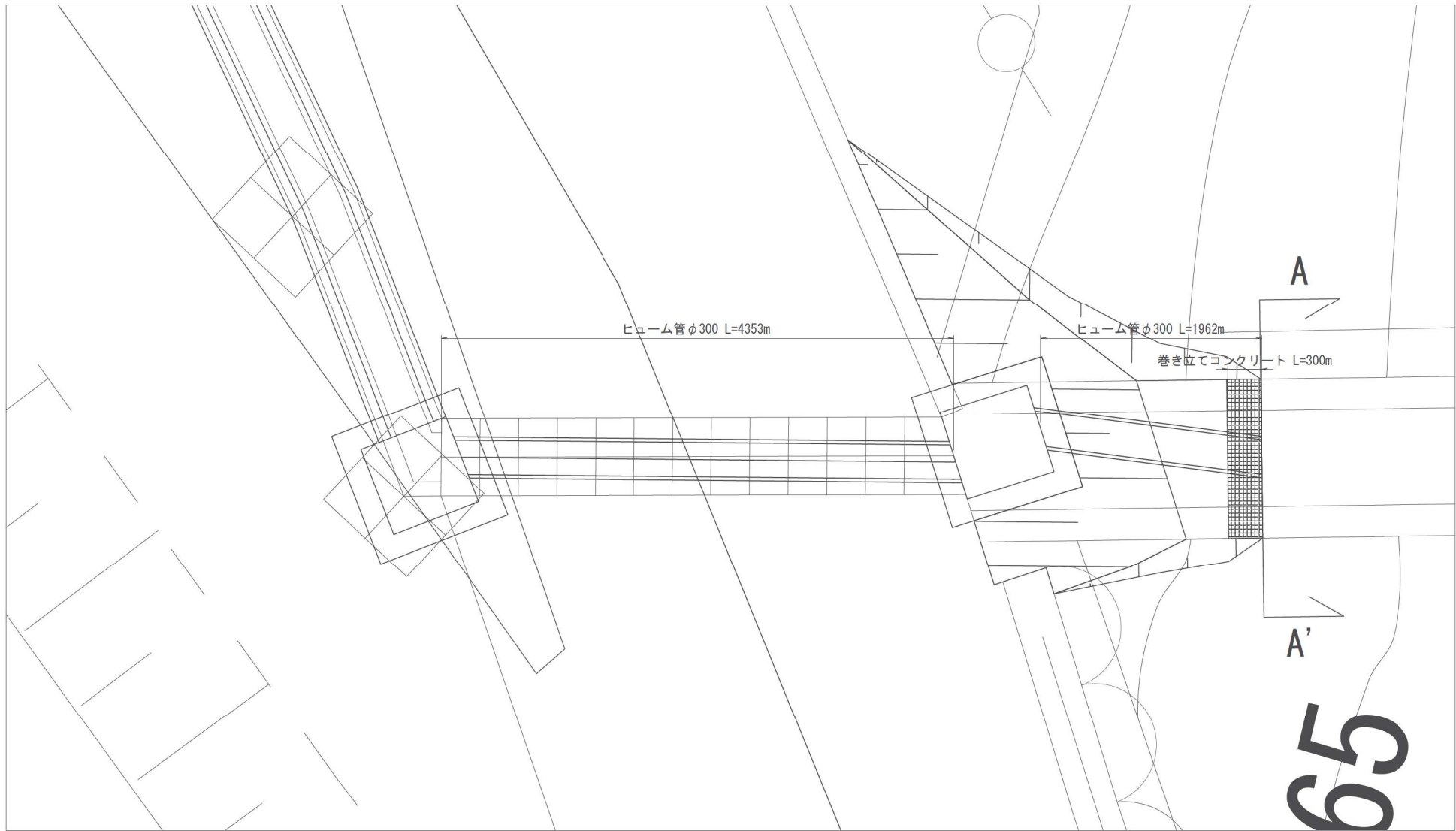
和田地区機能補償道路	
工事名	R7 中部横断道改良保全その1工事
図面名	排水系統図
縮尺	1:300 図面番号 94 の 23
年月日	令和 8 年 1 月
設計会社名	株式会社 ドーコン
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

横断排水工一般図

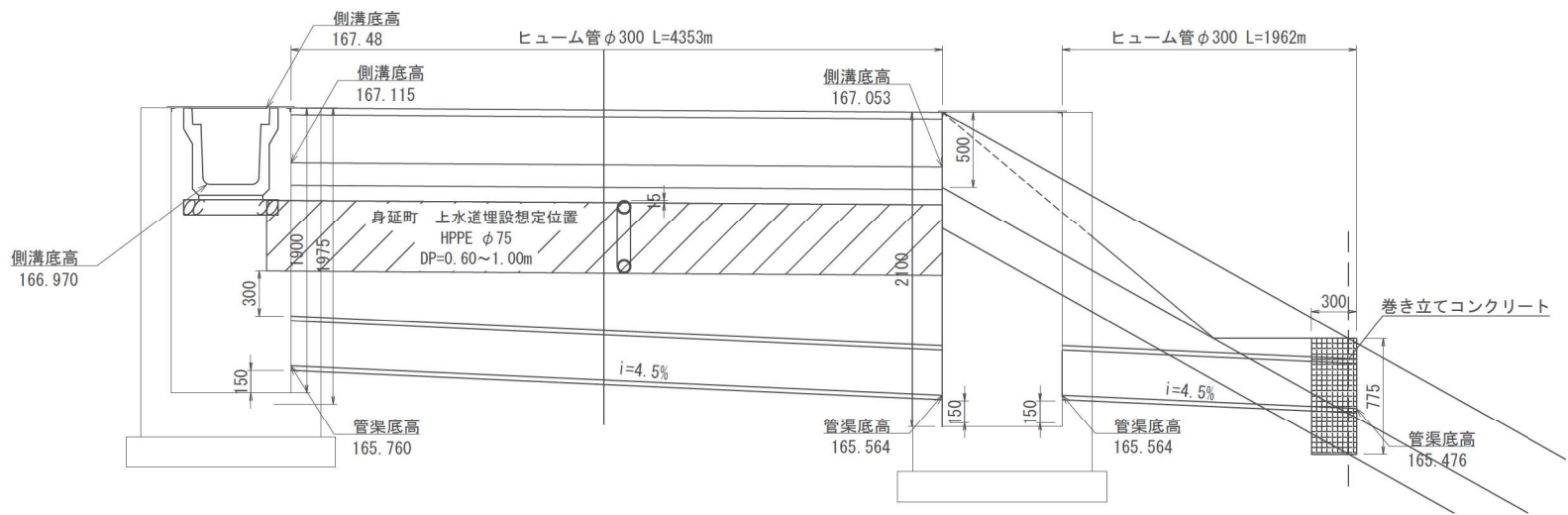
平面図

S=1:25



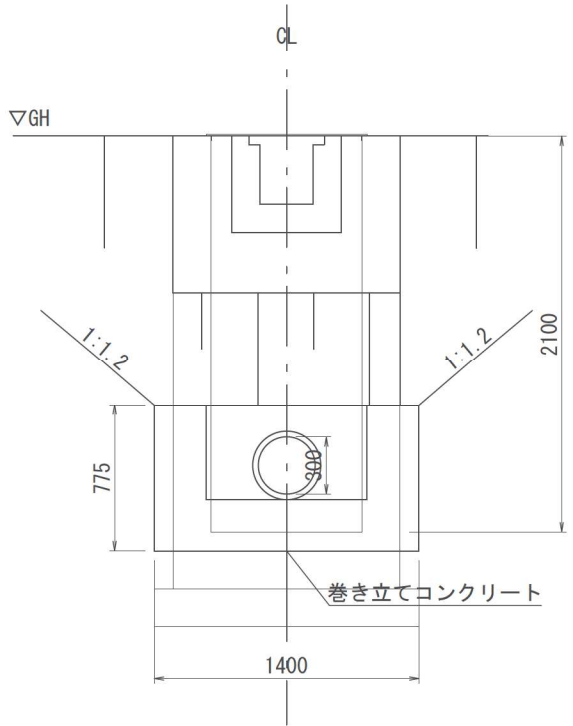
横断図

S=1:25



A-A' 断面図

S=1:20



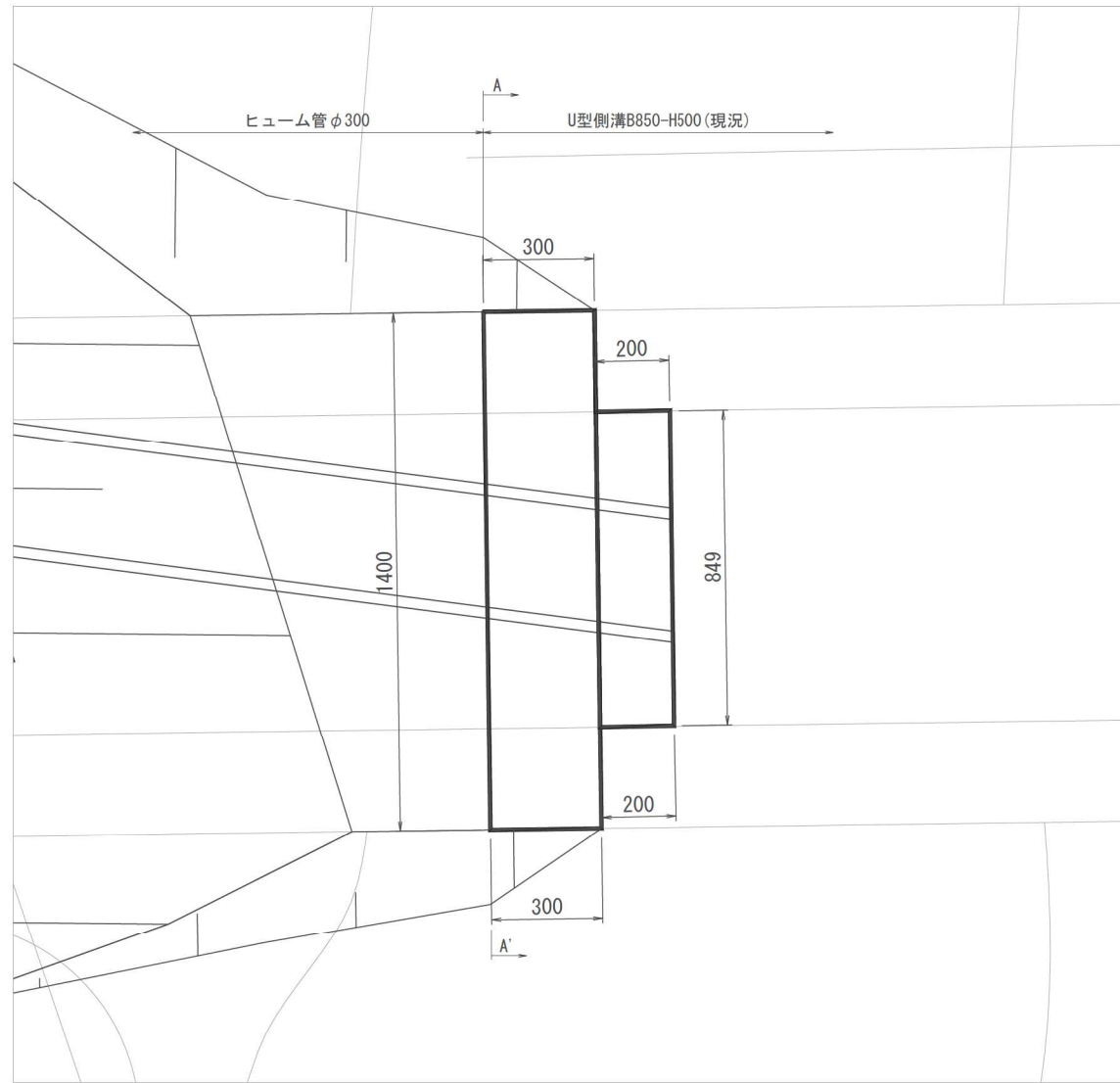
※本図面は縮小図のため、
縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	横断排水工一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	94 の 24
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

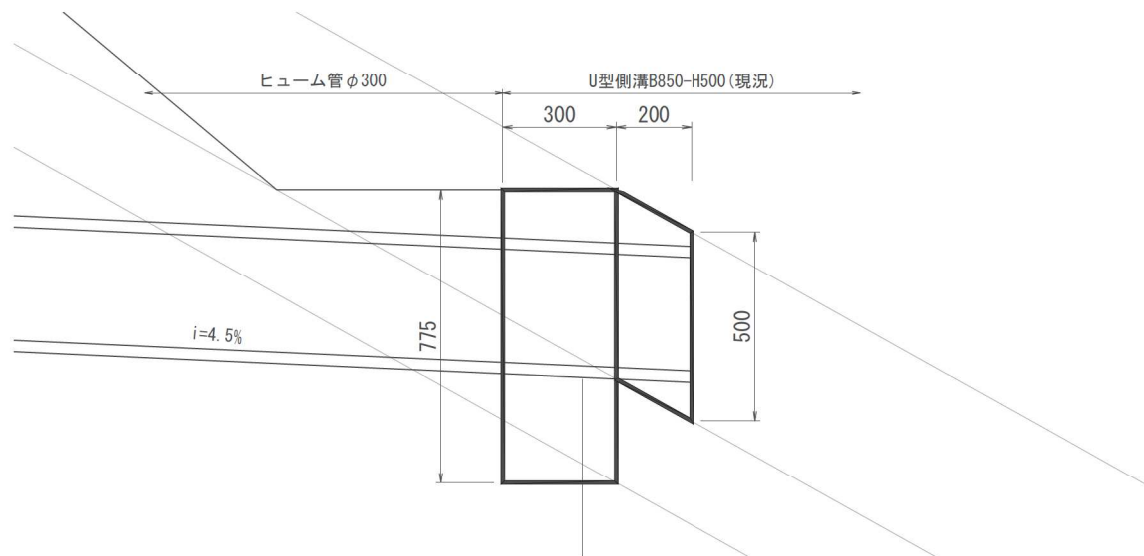
暗渠・U型側溝接続部 詳細図

S=1:10

平面図

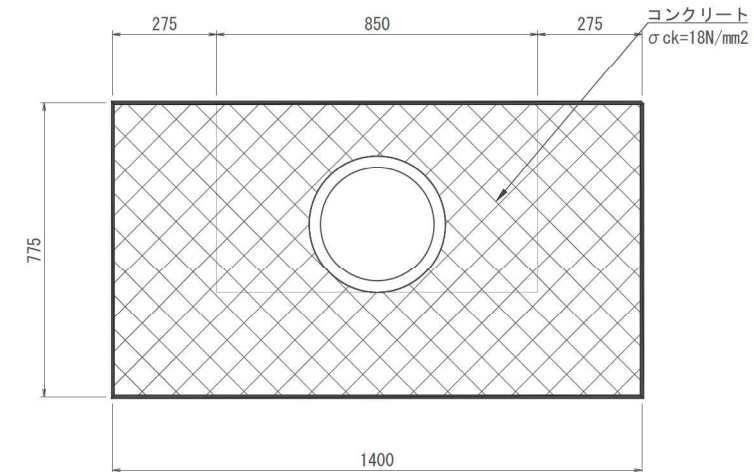


側面図



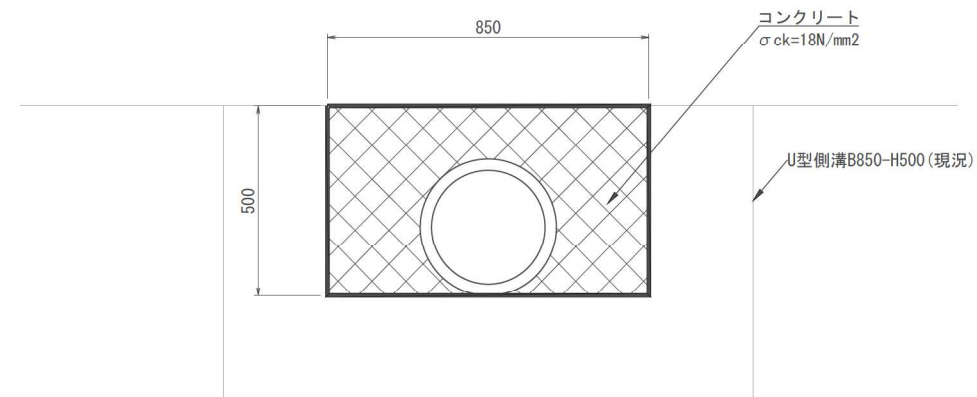
断面図

(A-A' 暗渠)



断面図

(A-A' U型側溝)



材料表			(1箇所当り)
名 称	規 格	算 式	数 量
巻き立てコンクリート			0.36 m³
同上型枠			1 式

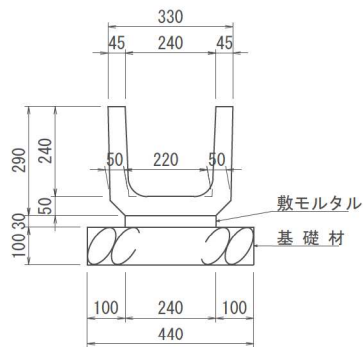
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	暗渠・U型側溝接続部 詳細図		
縮 尺	1:10	図面番号	94 の 25
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

排水工構造図（１）

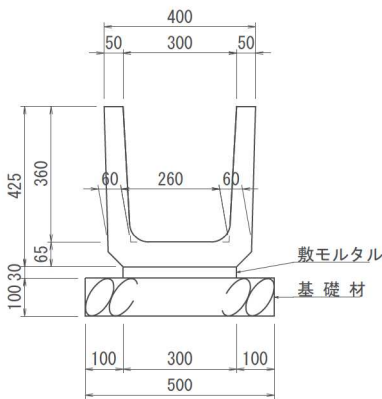
S=1:10

PU1-240×240



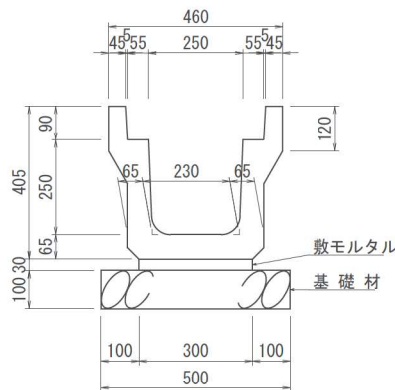
材料表 (10m当り)		
名 称	規 格	数 量
上ぶた式U形側溝	240	16.7 本
敷モルタル		1 式
基 礎 材	t=0.10m	1 式

PU1-300×360



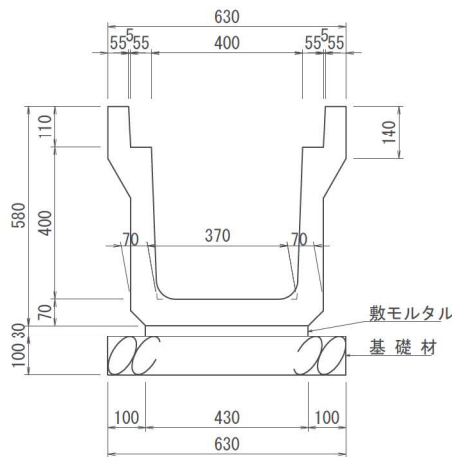
材料表 (10m当り)		
名 称	規 格	数 量
上ぶた式U形側溝	300C	
敷モルタル		
基 礎 材	t=0.10m	

PU3-250×250



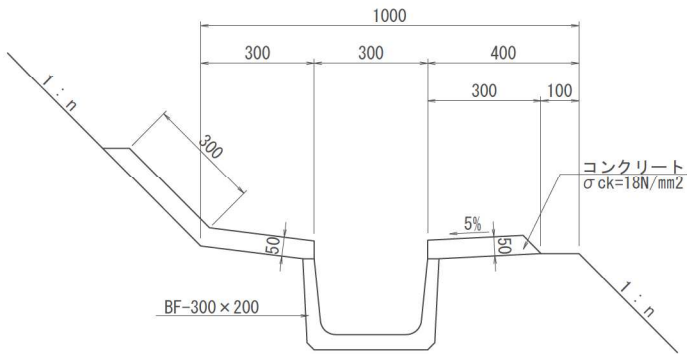
材料表 (10m当り)		
名 称	規 格	数 量
落ちふた式U形側溝	3種 250	5.0 本
敷モルタル		1 式
基 礎 材	t=0.10m	1 式

PU3-400×400



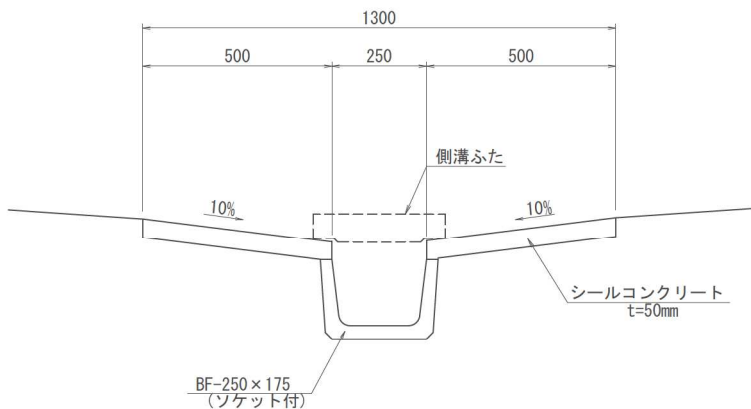
材料表 (10m当り)		
名 称	規 格	数 量
落ちふた式U形側溝	3種 400A	5.0 本
敷モルタル		1 式
基 礎 材	t=0.10m	1 式

小段排水溝A
BF-300×200
(ベンチフリューム)



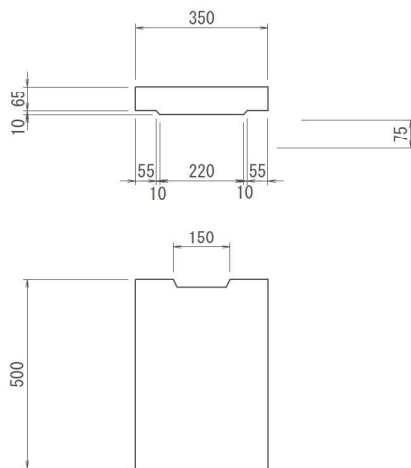
小段排水溝A BF-300×200 材料表 10m当り				
種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
BF 側 溝	BF-300×200	個	5.0	L=2000
コンクリート	σck=18N/mm2	m ³	0.5	
型 枠		式	1	

縦溝 250×175



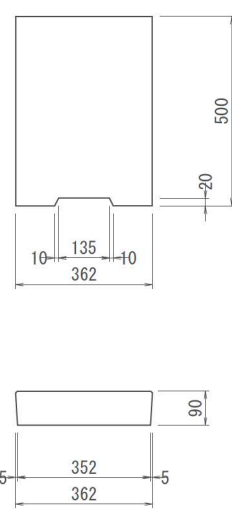
材 料 表 10m当り				
種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
B F 側 溝	BF-250×175 (ソケット付)	個	5.0	L=2000
コンクリート	σck=18N/mm2	m ³	0.5	
型 枠		式	1	
BF側溝ふた	1箇所	枚	3.0	L=500

側溝ふた



※ 縦溝のふたは、勾配が急変する箇所に3枚設置する。

PU-3 側溝ふた
PU3-250×250



参考質量 37kg
和田地区機能補償道路

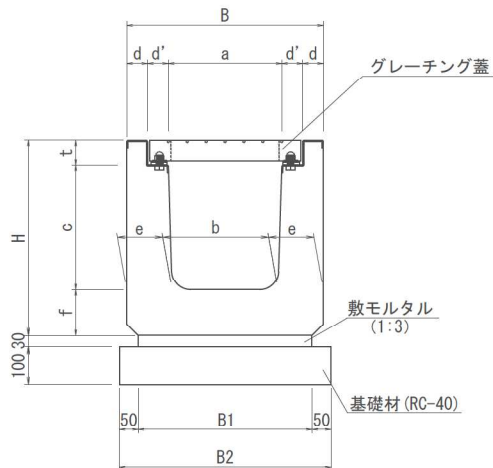
工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	排水工構造図（１）		
縮 尺	1:10	図面番号	94 の 26
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

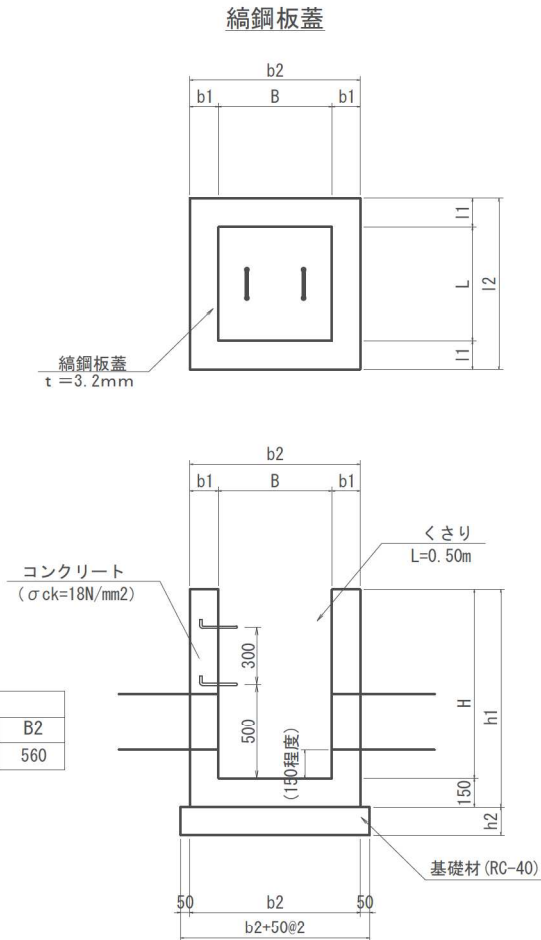
排水工構造図（２）

S=1:10

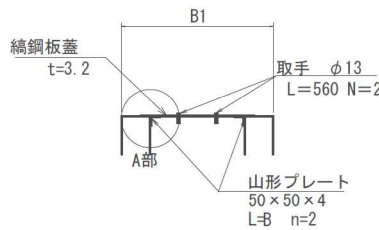
PU側溝（横断用）



集水樹 G2(S)-B×L×H

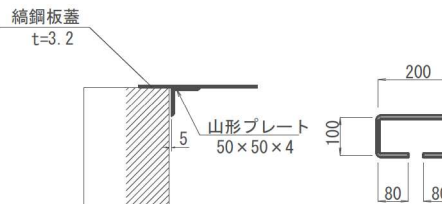


縞鋼板

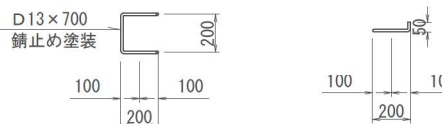


A部詳細

取手詳細図



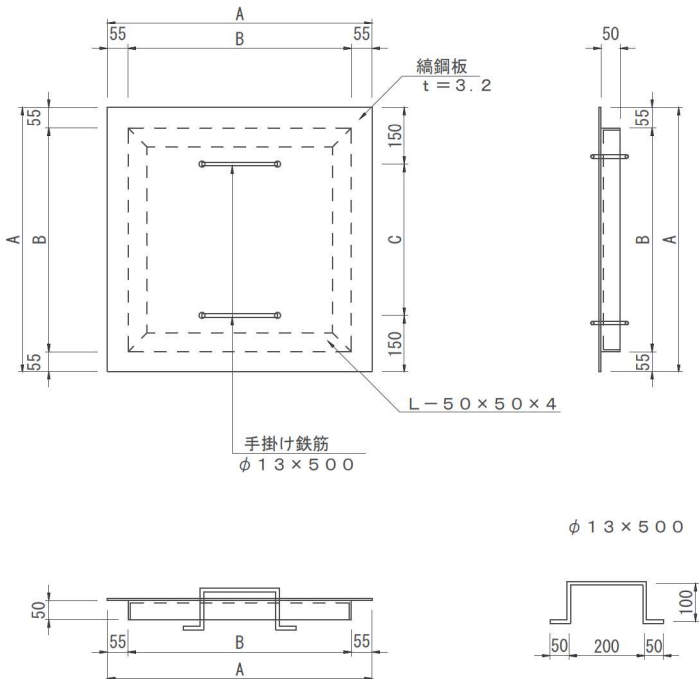
足掛金物



※H≥1.0m以上のますに足掛金物を設置すること

縞鋼板蓋標準図

縞鋼板樹蓋（１枚用）



寸法表・材料表

集水ます名称	集水樹の内幅	寸 法 表 mm			材 料 表 1枚当り		
		A	B	C	(kg) 縞鋼板 t=3.2	(kg) 等辺山形鋼 L-50×50×4	(kg) 鉄筋 SR-235 φ13
DC (AH-S)	500×500	600	490	300	9.64	5.39	0.995
DC (BH-S)	600×600	700	590	400	13.13	6.61	
DC (CH-S)	700×700	800	690	500	17.15	7.83	
DC (DH-S)	800×800	900	790	600	21.70	9.06	

- 注 記 1. 溶融亜鉛メッキは、JIS H0401 2種 50 (HDZ50) とする。
2. くさはりが必要に応じて設置する。
3. 原則として、歩道以外の輪荷重のかからない場所に用いる。

寸 法 表

種 別	項 目	寸 法 (mm)									
		a	b	c	d	d'	e	f	t	B	H
PU-300×430		300	270	430	55	55	125	125	65	520	620

PU側溝（横断用） 材料表

10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
PU側溝	横断用	個	10	L=1000
敷モルタル	1:3	式	1	
基 礎 材	RC-40, t=100	式	1	
グレーチング蓋	車道用	枚	10	L=1000

集水樹 (G2(S)) 寸法表

樹蓋 名称	G2- B - L - H	寸 法								適用 縞鋼板蓋
		b1	b2	l1	l2	h1	h2			
縞	G2- 500 - 500 - 500	150	800	150	800	650	150			500×500用
縞	G2- 500 - 500 - 600	150	800	150	800	750	150			500×500用
縞	G2- 800 - 800 - 1100	150	1100	150	1100	1250	150			800×800用

集水樹 (G2(S)) 材料表

1箇所当り

種 別	項 目	コンクリート	基 礎 材		型 枠	足掛金物	縞鋼板蓋	摘 要
			RC-40 t=150	RC-40 t=200				
集水樹 G2(S)-500×500×500		0.26	0.81	—	1	0	1	
集水樹 G2(S)-500×500×600		0.30	0.81	—	1	0	1	
集水樹 G2(S)-800×800×1100		0.77	1.44	—	1	2	1	

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

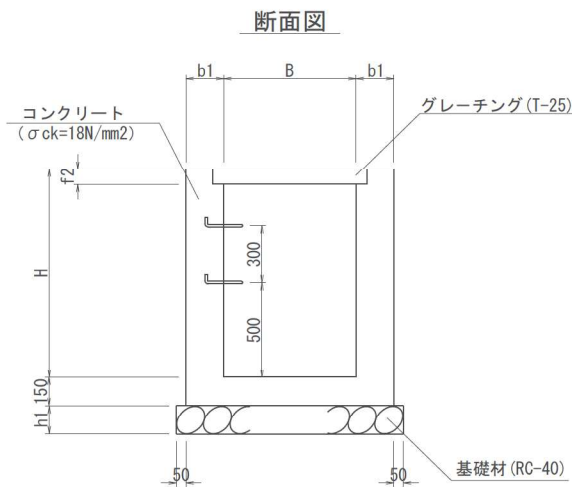
和田地区機能補償道路

工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事		
図 面 名	排水工構造図（２）		
縮 尺	1:10	図面番号	94 の 27
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

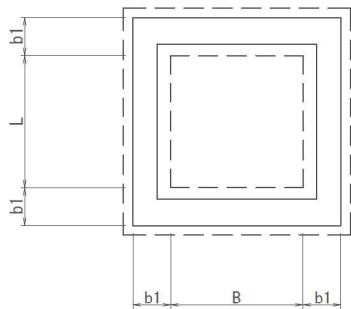
排水工構造図（3）

S=1:10

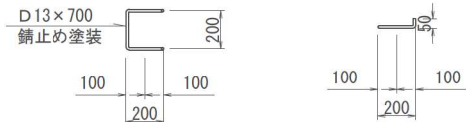
路肩柵 G1 (G) -B×L×H



平面図



足掛金物



※H≥1.0m以上のますに足掛金物を設置すること

路肩柵 (G1 (G)) 寸法表

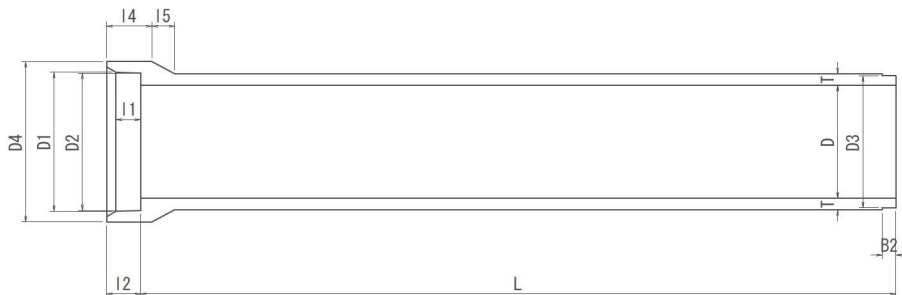
種 別 \ 項 目	寸 法 (mm)										
	B	L	H	b1	f1	f2	h1	La1	La2	Lb1	Lb2
G1 (G) -500×500×600	500	500	600	150	50	56	150	607	630	607	630
G1 (G) -800×800×800	800	800	800	150	90	96	150	890	820	900	920

※グレーチング蓋寸法は参考値

路肩柵 (G1 (G)) 材料表

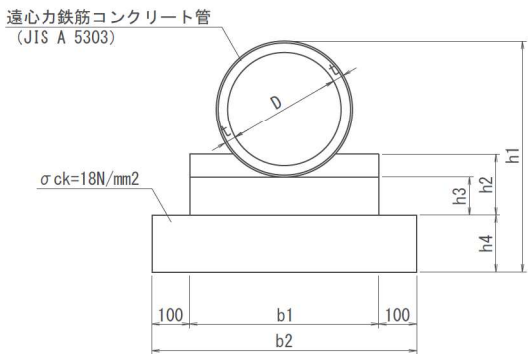
種 別 \ 項 目	1箇所当り				
	コンクリート	基 礎 材		型 枠	ふ た (グレーチング) T-25
		RC-40 t=150	RC-40 t=200		
	m ³	m ²	m ²	式	組
G1 (G) -500×500×600	0.31	0.81	—	1	1
G1 (G) -800×800×800	0.59	1.44	—	1	1

ヒューム管



形状及び材料表

呼 び 径	内径 D	D1	D2	D3	D4	厚さ t	I1	I2	I3	I4	I5	有効長 L	参考重量 L
300	300	368	364	350	424	30	65	90	36	120	60	2000	165



寸 法 表

種 別 \ 項 目	寸 法 (mm)							
	D	t	b1	b2	h1	h2	h3	h4
P1-RC-D300	300	30	500	700	610	160	100	150

材 料 表

種 別	規格・寸法	10m当り		
		単位	数 量	摘 要
コンクリート		m ³	0.688	
型 枠		式	1	
基 礎 材	σck=18N/mm ²	式	1	
管 本 数		本	5.0	

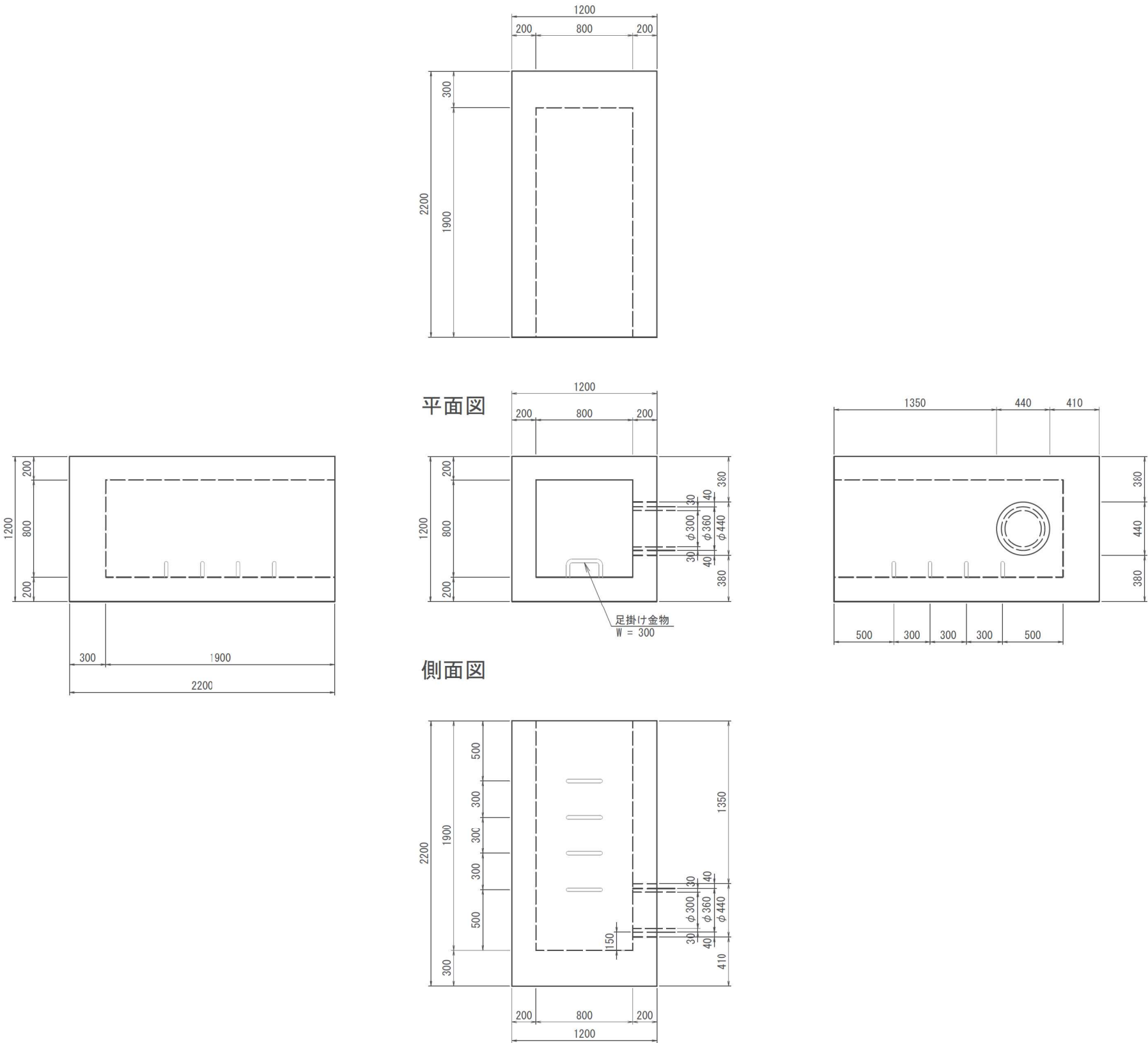
※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路

工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	排水工構造図（3）		
縮 尺	1:10	図面番号	94 の 28
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

排水工構造図（４）

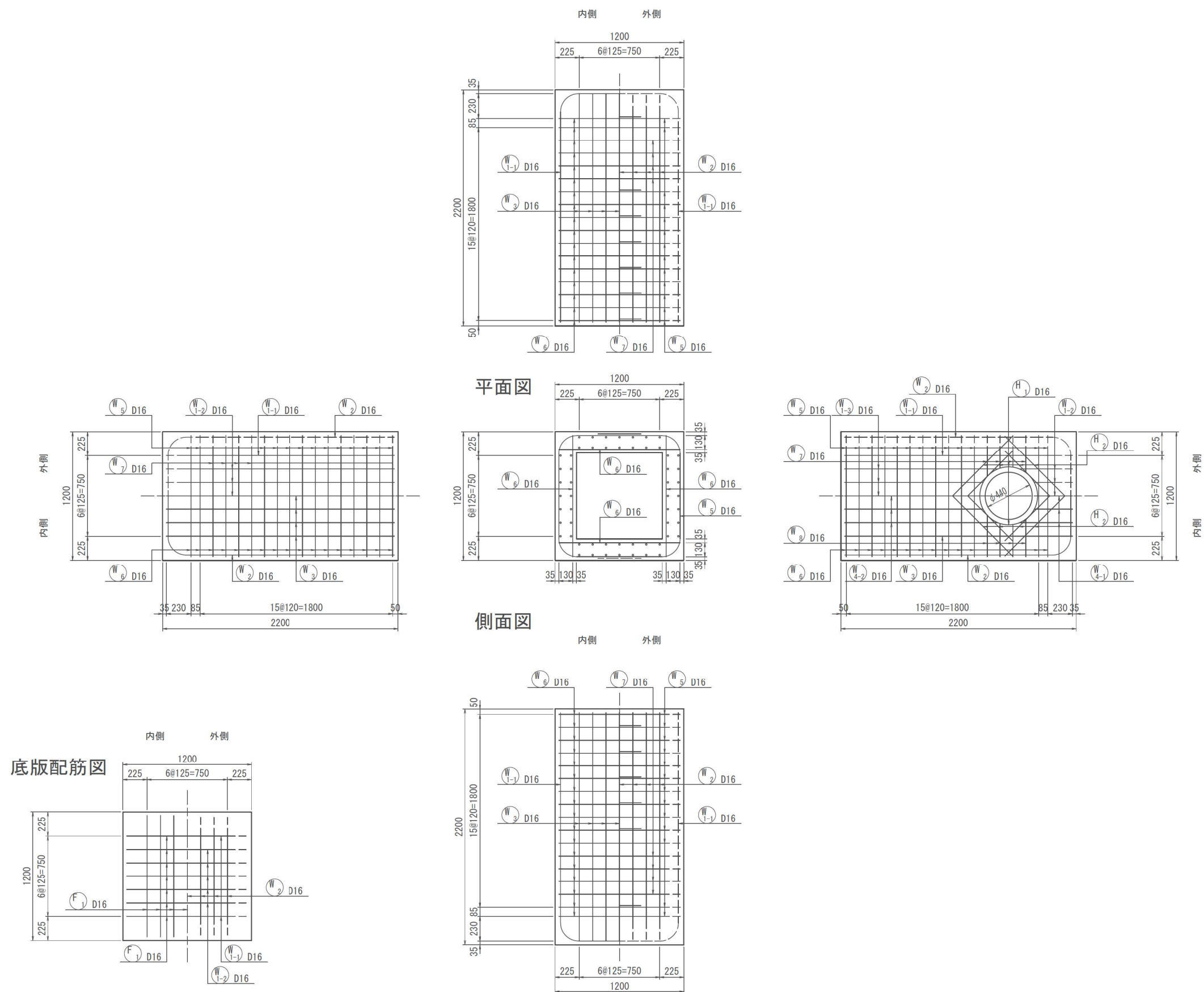
S=1:20



※本図面は縮小図のため、
縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	排水工構造図（４）		
縮 尺	1:20	図面番号	94 の 29
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

排水工構造図（５） S=1:20

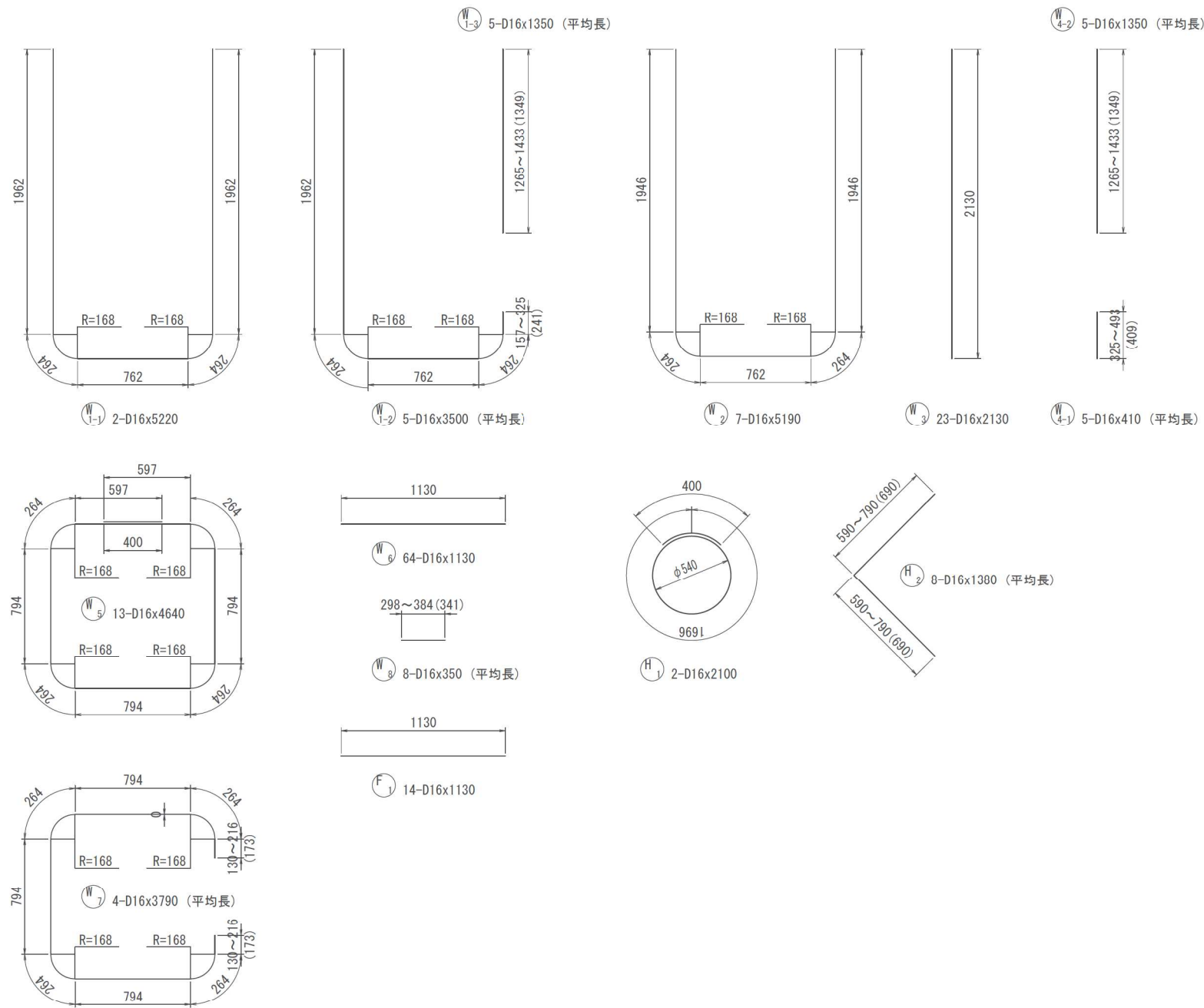


※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	排水工構造図（５）		
縮 尺	1:20	図面番号	94 の 30
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

排水工構造図（6）

S=1:20



鉄筋表

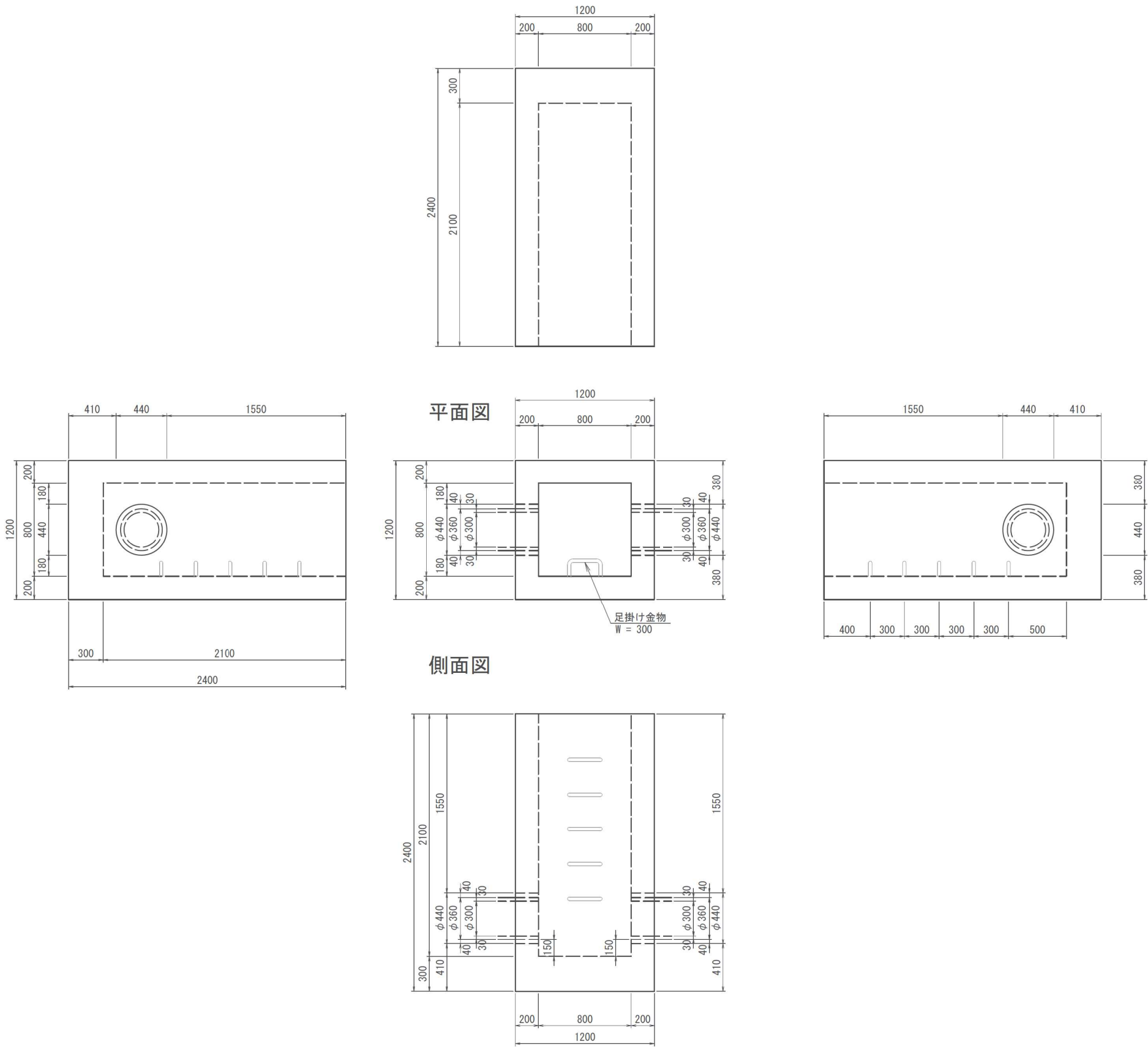
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
F 1	D16	1130	14	1.56	1.763	24.682	—
小計						24.682	kg
W 1-1	D16	5220	2	1.56	8.143	16.286	┐
1-2	D16	3500	5	1.56	5.460	27.300	┐ (平均長)
1-3	D16	1350	5	1.56	2.106	10.530	(平均長)
2	D16	5190	7	1.56	8.096	56.672	┐
3	D16	2130	23	1.56	3.323	76.429	
4-1	D16	410	5	1.56	0.640	3.200	(平均長)
4-2	D16	1350	5	1.56	2.106	10.530	(平均長)
5	D16	4640	13	1.56	7.238	94.094	□
6	D16	1130	64	1.56	1.763	112.832	—
7	D16	3790	4	1.56	5.912	23.648	□ (平均長)
8	D16	350	8	1.56	0.546	4.368	— (平均長)
小計						435.889	kg
H 1	D16	2100	2	1.56	3.276	6.552	○
2	D16	1380	8	1.56	2.153	17.224	< (平均長)
小計						23.776	kg
合計							
						D16	484.347 kg

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工事名	R 7 中部横断道改良保全その1 工事		
図面名	排水工構造図（6）		
縮尺	1:20	図面番号	94 の 31
年月日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

排水工構造図（7）

S=1:20

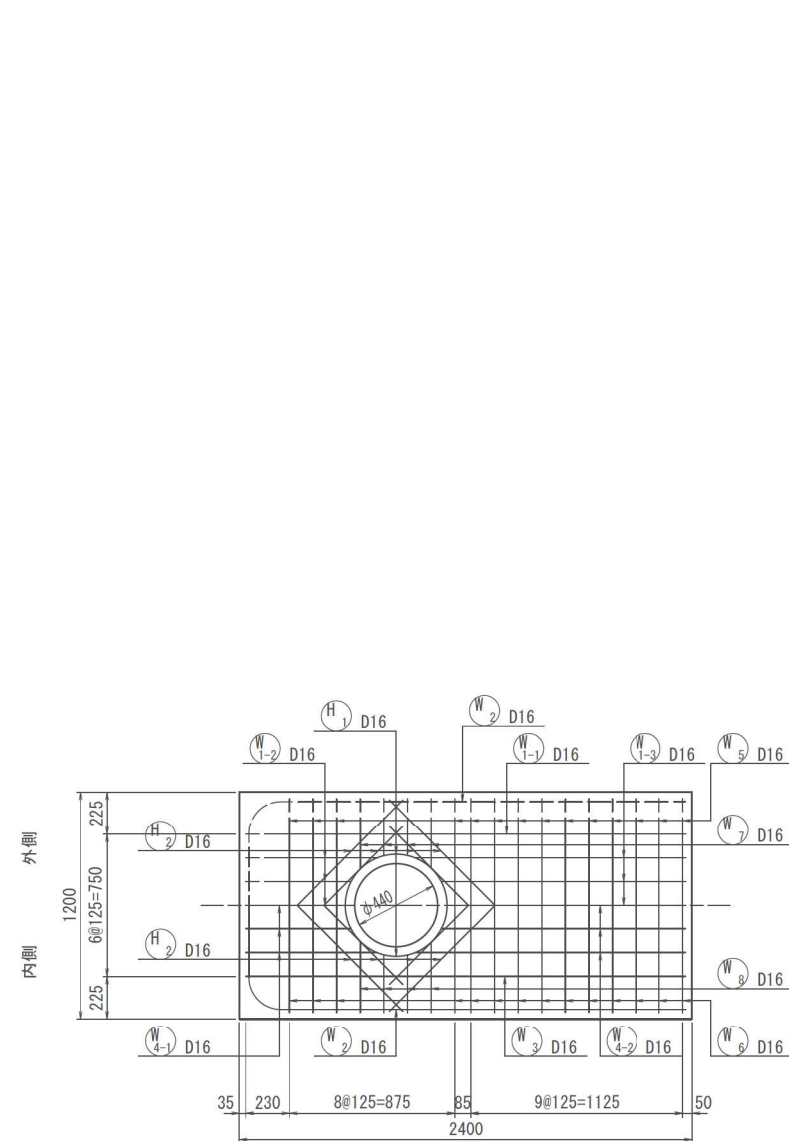


※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

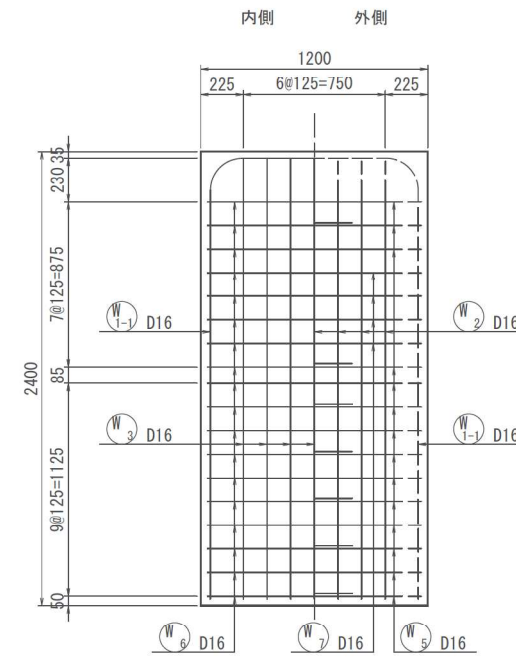
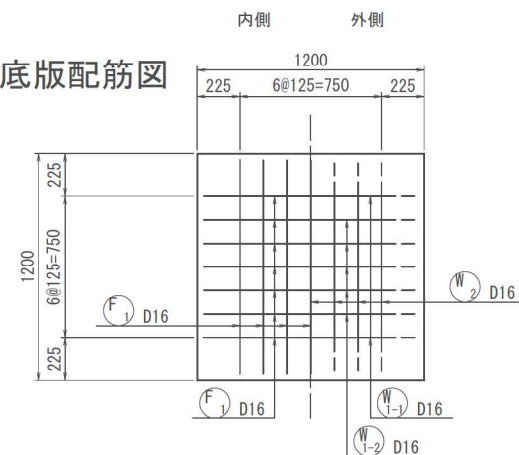
和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	排水工構造図（7）		
縮 尺	1:20	図面番号	94 の 32
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

排水工構造図（８）

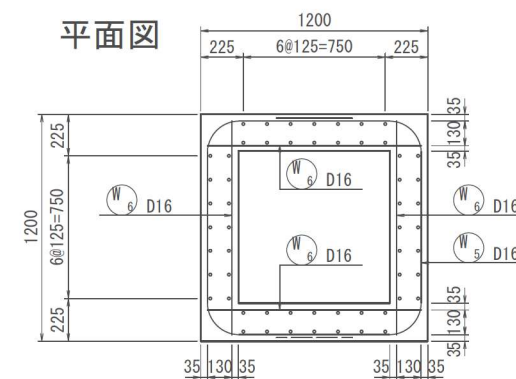
S=1:20



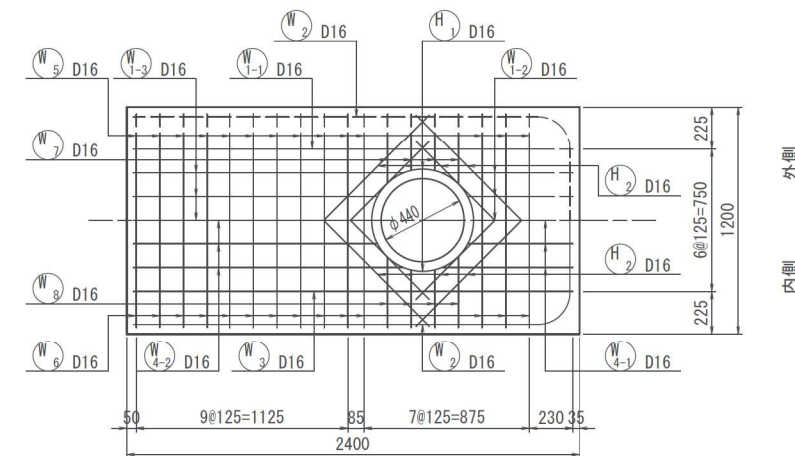
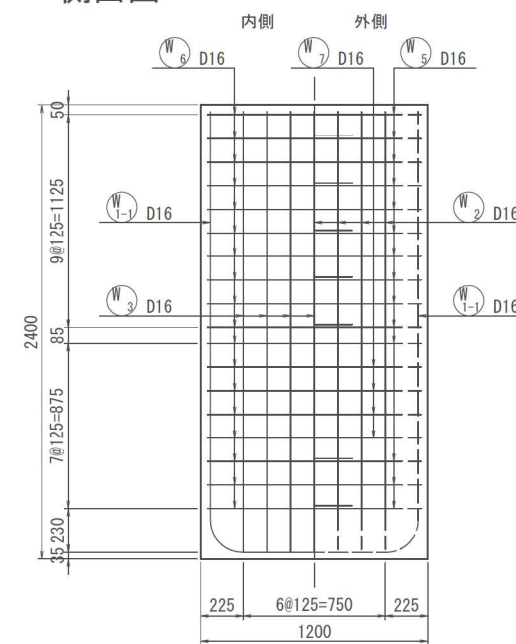
底板配筋図



平面図



側面図



※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和田地区機能補償道路			
工 事 名	R 7 中部横断道改良保全その 1 工事		
図 面 名	排水工構造図（８）		
縮 尺	1:20	図面番号	94 の 33
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 ドーコン		
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所		

S=1 : 20

記 号	径	長 さ (mm)	本 数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
F 1	D16	1130	14	1.56	1.763	24.682	—
小 計						24.682	kg
W 1-1	D16	5620	2	1.56	8.767	17.534	⌋
1-2	D16	2180	5	1.56	3.401	17.005	⌋ (平均長)
1-3	D16	1350	10	1.56	2.106	21.060	⌋ (平均長)
2	D16	5590	7	1.56	8.720	61.040	⌋
3	D16	2330	18	1.56	3.635	65.430	⌋
4-1	D16	610	10	1.56	0.952	9.520	⌋ (平均長)
4-2	D16	1350	10	1.56	2.106	21.060	⌋ (平均長)
5	D16	4640	14	1.56	7.238	101.332	□
6	D16	1130	64	1.56	1.763	112.832	—
7	D16	1670	8	1.56	2.605	20.840	⌒ (平均長)
8	D16	340	16	1.56	0.530	8.480	— (平均長)
小 計						456.133	kg
H 1	D16	2100	4	1.56	3.276	13.104	○
2	D16	1380	16	1.56	2.153	34.448	< (平均長)
小 計						47.552	kg
合 計							
D16						528.367	kg

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

和地区機能補償道路		
工 事 名	R7 中部横断道改良保全その1 工事	
図 面 名	排水工構造図 (9)	
縮 尺	1:20	図面番号 94 の 34
年 月 日	令和 8 年 1 月	
設計会社名	株式会社 ドーコン	
事務所名	国土交通省 甲府河川国道事務所	